

平成31年度 全国学力・学習状況調査結果



壮瞥町教育委員会

1. 本調査の目的

全国的な義務教育の機会均等と水準向上のため、児童生徒の学力・学習状況を把握、分析することにより、教育委員会・学校が、全国的な状況との関係において自らの教育の結果を検証し改善を図るとともに、児童生徒ひとり一人の学習改善や学習意欲につなげることを目的に実施しています。

壮瞥町では、今年度も、全ての小中学校（2校）が参加しています。

（1）調査対象児童生徒

小学校第6学年、中学校第3学年

（2）調査事項

教科に関する調査

教科：小学校（国語 算数）

中学校（国語 数学 英語）

内容：国語、算数・数学、英語

- ・身に付けておかなければならない後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等に関する問題
- ・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し、評価・改善する力等にかかわる内容

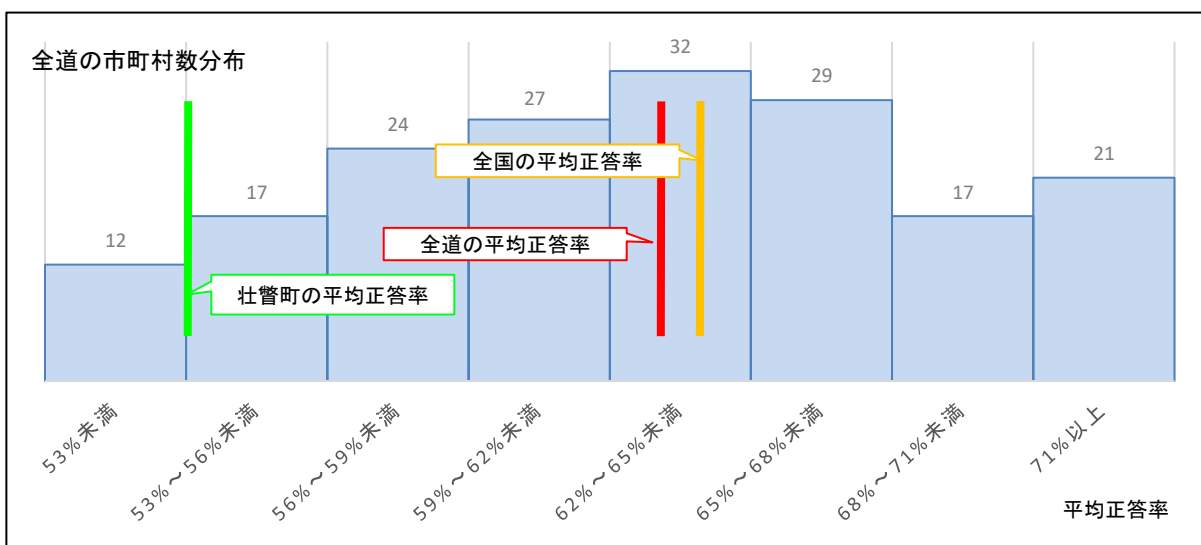
2. 調査結果の概要

小学校の平均正答率は、小学校国語、算数とも全国平均を下回り、中学校の平均正答率も国語、数学、英語全ての教科において、全国平均を下回る結果となりました。

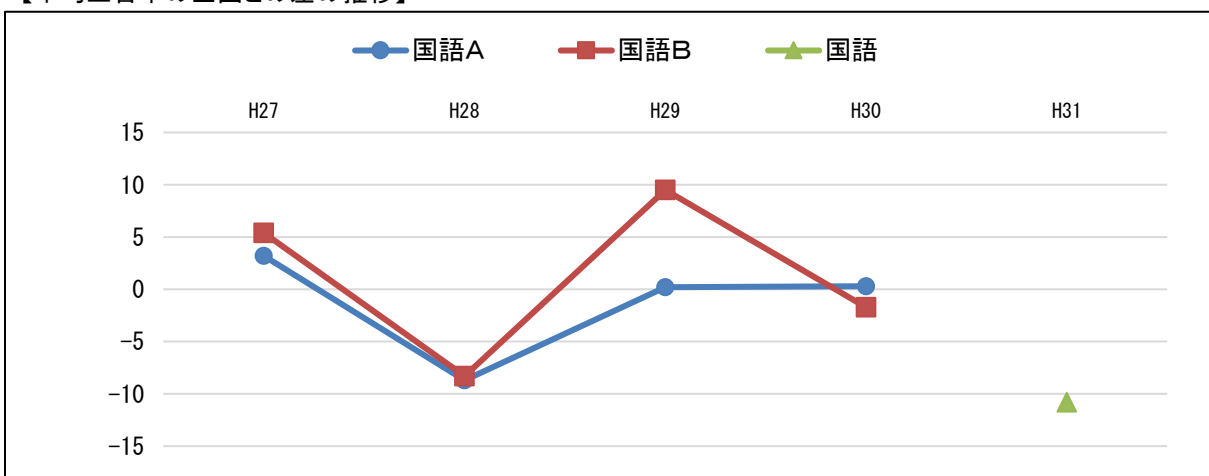
全道分布との比較状況(小学校)

【小学校国語】

平均正答率	壮瞥町	53.0
	北海道	62.8
	全国	63.8



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

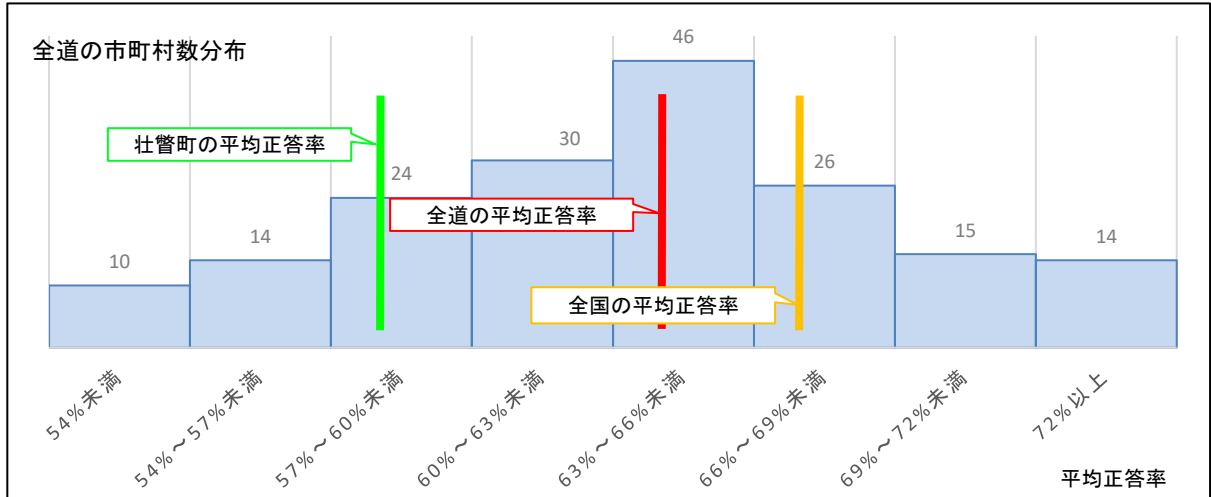
○国語について、本町の平均正答率は、全国平均と比較すると10.8P、全道平均と比較すると9.8P下回っていることから、身に付けておかなければならない知識・技能やそれらを活用する力、実践し評価・改善する力について確実に定着を図ることが必要と考えられます。

【課題】

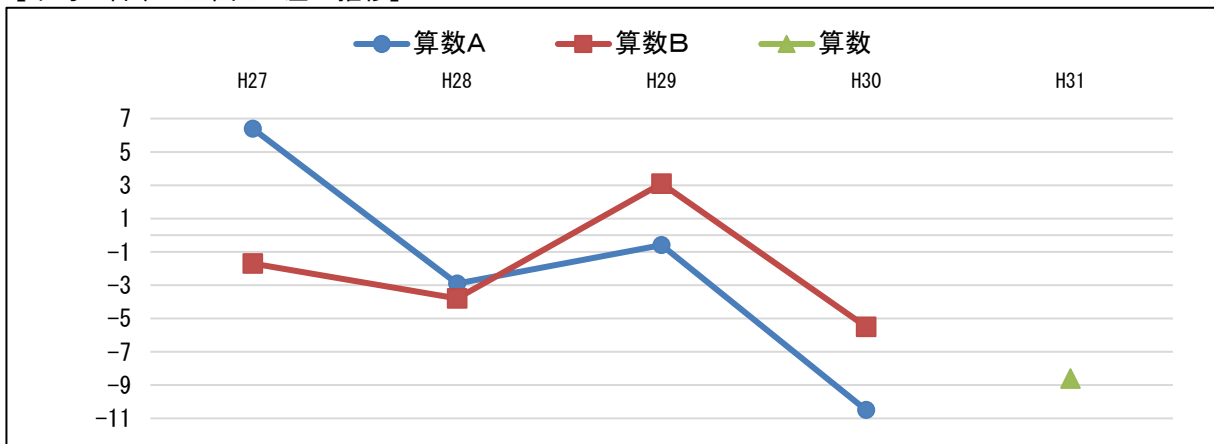
- ・目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く問題に課題が見られました。自分の考えが相手に伝わるように書くには、事実と考えを区別して書いたり、理由を明確にして自分の考えをまとめたりすることが大切です。その際、文章の種類や特徴、文章全体の構成を踏まえて書くように指導することが大切です。また、児童の文章は敬体と常体が混在することがあるので、読み直して統一する活動も必要です。
- ・学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使う問題に課題が見られました。文や文章の中で、漢字を正しく使うには、日常的に文や文章の中で適切に使うよう指導することが大切です。新出漢字の読み方や字形に注意して繰り返し練習したり、自分が書いた文章を見直したりする中で、漢字の持つ意味を考え、正しい使い方が習得できるように指導することが必要です。また、各学年の発達段階に応じて指導することも大切です。
- ・文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く問題に課題が見られました。接続語を使って、内容を分けて書くには、文章を書く様々な機会を捉えて、文脈に沿った接続語の役割を理解し、接続語を使って複数の文に分けて書き直したことで、伝えたいことがより明確になったという実感を持たせることも大切です。

【小学校算数】

平均正答率	壮瞥町	58.0
	北海道	64.5
	全国	66.6



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○算数について、本町の平均正答率は、全国平均と比較すると8.6P、全道平均と比較すると6.5P下回っていることから、身に付けておかなければならない知識・技能やそれらを活用する力、実践し評価・改善する力について確実に定着を図ることが必要と考えられます。

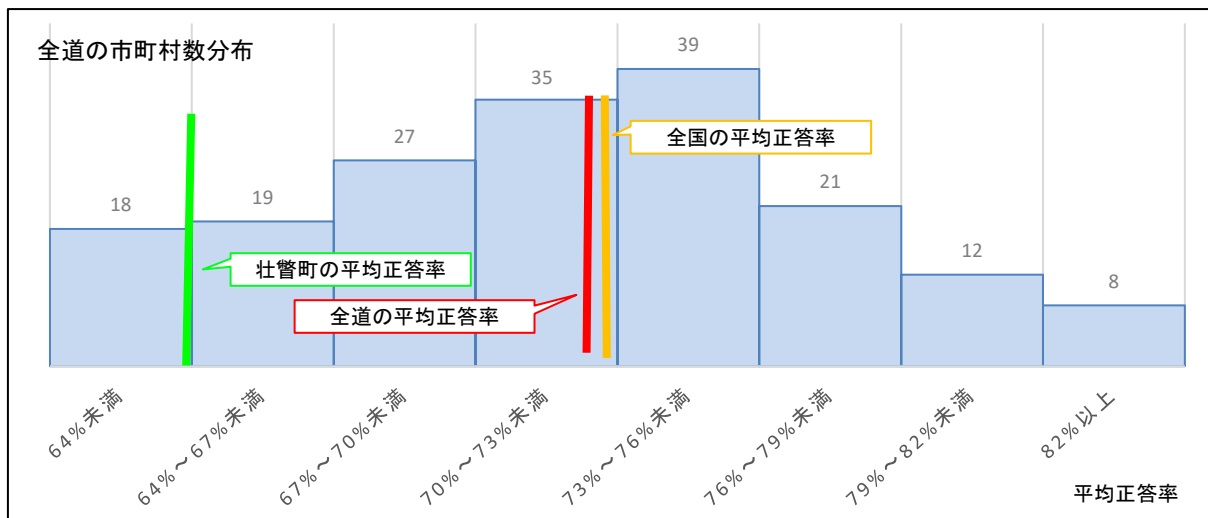
【課題】

- ・ 長方形や三角形など、図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述する問題に課題が見られました。図形の合成や分解など図形の構成についての見方を働かせ、図形の面積を、既習の求積公式を活用して求め、求め方について説明できるように指導することが重要です。また、図形の面積や体積の求め方を考える場面で、図形と式とを関連付け、面積や体積の求め方について説明し合う活動を設定することも大切です。
- ・ 計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述する問題に課題が見られました。適用する数の範囲を広げていながら統一的・発展的に考え、計算に関して成り立つ性質を見だし、表現することができるよう指導することが大切です。また、小数や分数の除法の計算の仕方や同じ大きさを表す分数などの学習においても、除法に関して成り立つ性質が活用されていることを確認することも大切です。
- ・ 除法の式の意味を理解する問題に課題が見られました。問題を解決する過程で、演算を決定し立式した後、答えを求めるために計算に関して成り立つ性質を活用して計算を工夫すると、効率的に計算できることがあります。その際に、式の意味についての理解が深まるように、必要に応じて、それぞれの式が何を表しているのかを振り返る指導をすることが重要です。また、除法の式と具体的な場面とを関連付ける場面を設定することも大切です。

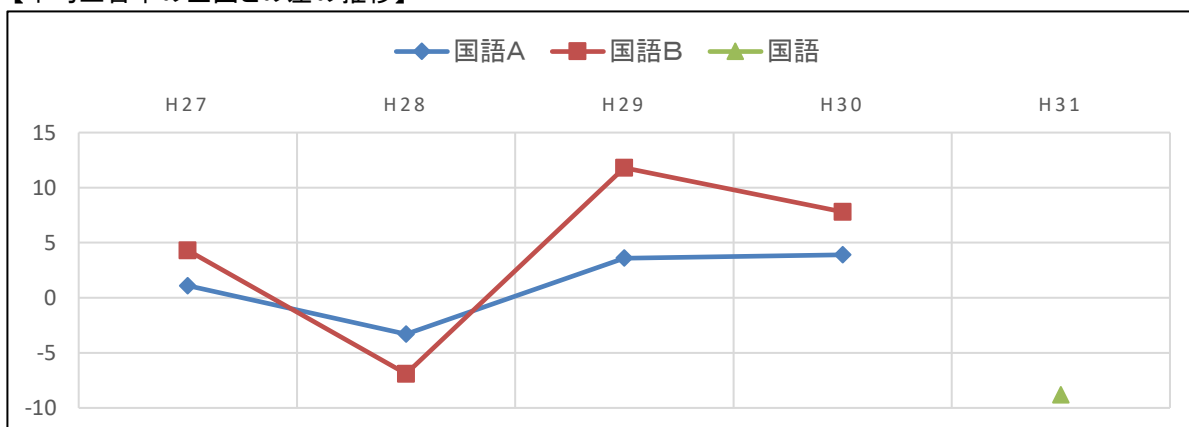
全道分布との比較状況(中学校)

【中学校国語】

平均正答率	壮瞥町	64
	北海道	72
	全国	72.8



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○国語について、本町の平均正答率は昨年よりも下降し、全国平均を8.8P程度下回っていることから、基礎的・基本的な知識・技能の習得、活用については確実に定着を図ることが必要と考えられます。

【課題】

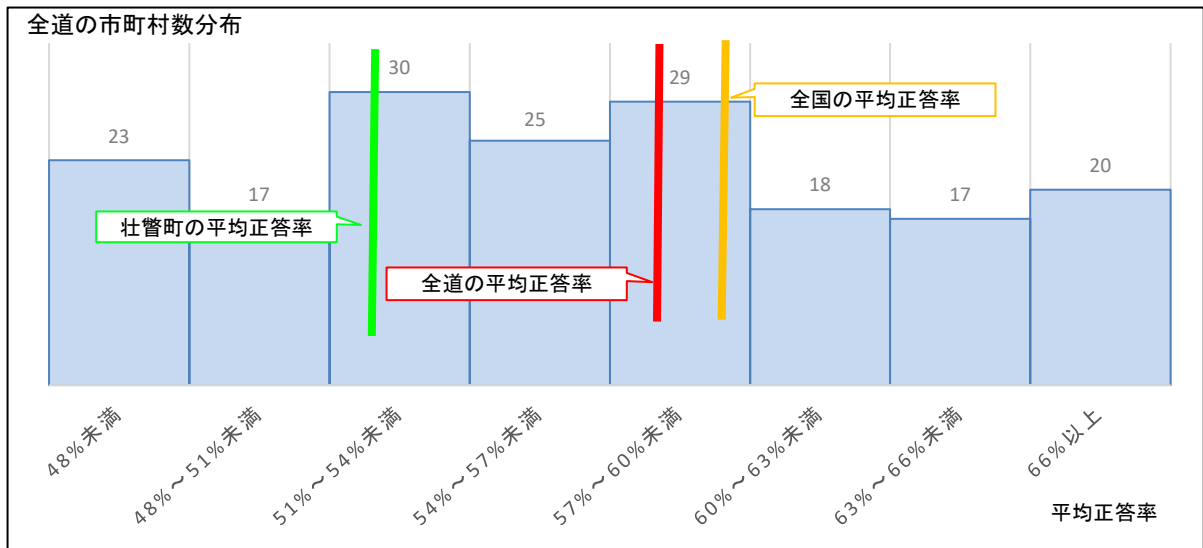
・文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつことができるかどうかを問う問題に課題が見られました。自分の考えをまとめる際には、自分の考えを支える根拠となる段落や部分などを挙げるよう指導することと、表現の中にある書き手の目的や意図を考えたり、その効果を考えたりするよう指導することが大切です。

・相手に分かりやすく伝わる表現について理解しているかどうかを問う問題に課題が見られました。自分の考えを分かりやすく相手に伝えるためには、話合いの話題や方向を捉えた上で、話題に対する自分の立場や考えを明確にするとともに、そのような立場や考えであること理由について話すように指導することが必要です。話合いの参加者の興味・関心・情報量などを考慮しながら、相手の発言を具体的に言い換えたり、他者同士の発言を結び付けて話したりするよう指導することも大切です。

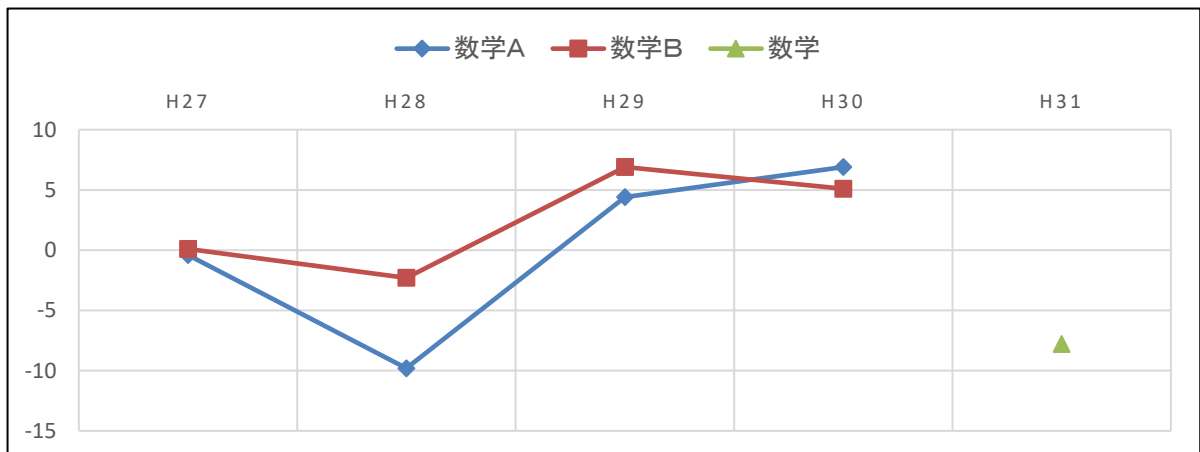
・話合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつことができるかどうかを問う問題に課題が見られました。話合いをする際には、話題や方向を的確に捉え、自分の考えをもちながら参加するように指導することが大切です。その際に、必要に応じて話合いの話題について確認したり、話合いの経過を捉えたりすることができるように指導することが必要です。

【中学校数学】

平均正答率	壮瞥町	52
	北海道	58.0
	全国	59.8



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

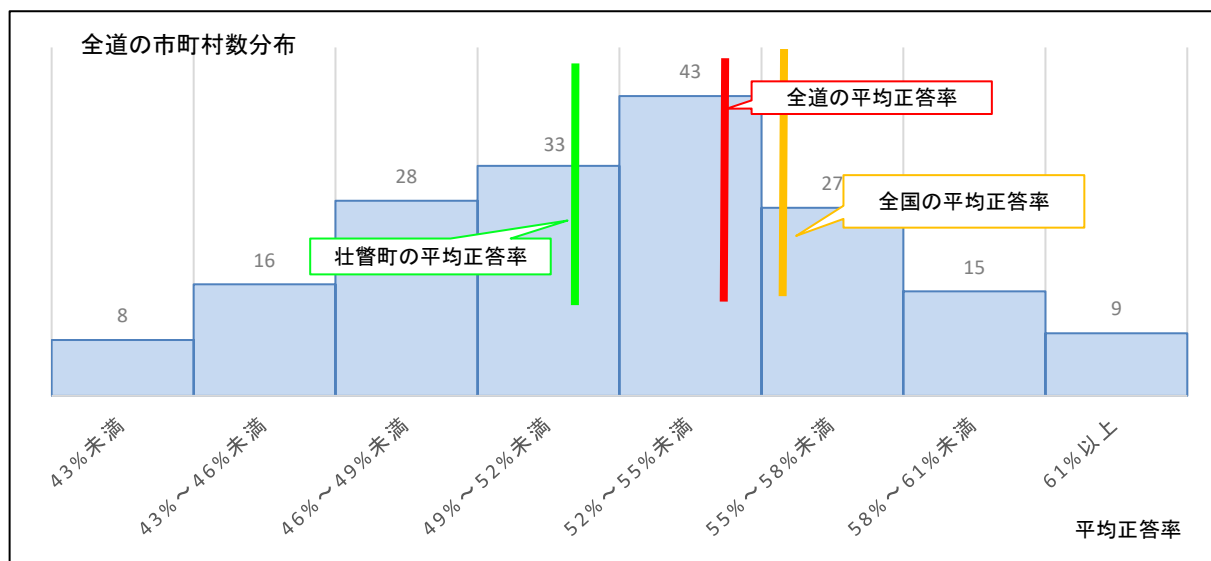
○数学について、本町の平均正答率は昨年よりも下降し、全国平均を7.8P程度下回っていることから、基礎的・基本的な知識・技能の習得、活用については確実に定着を図ることが必要と考えられます。

【課題】

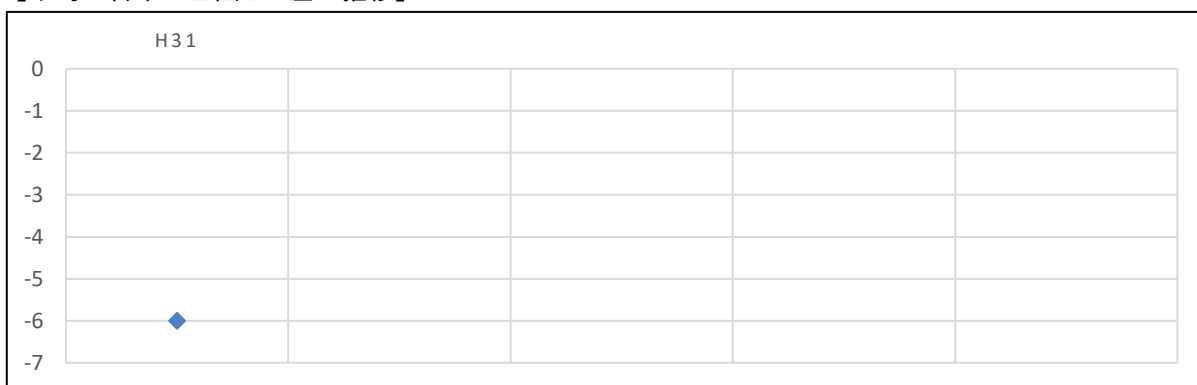
- ・四則計算の特徴を的確に捉えること、数の集合と四則計算の可能性について理解していることを問う問題に課題が見られました。四則計算の可能性について考慮する場面では、四則計算の結果の特徴を的確に捉え、その可能性について、数の集合と関連付けて理解できるように指導することが大切です。様々な正の整数を代入して四則計算を行い、その結果の特徴を的確に捉えて、計算の可能性について考察する場面を設定したり、数の集合の範囲を拡張して、捉え直した数の集合とその集合における四則計算の可能性について取り上げたりして、数の概念の理解を深めることが大切です。
- ・証明において、結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することができるかどうかを見る問題において課題が見られました。与えられた事柄や予想した事柄が成り立つかどうかを、具体例を挙げて調べる活動を通して、結論が成り立つための前提を考え、見いだした事柄を数学的に表現できるように指導することが大切です。
- ・資料を整理した表から最頻値を読み取ることができるかどうかを見る問題に課題が見られました。目的に応じてデータを収集し、データの傾向を読み取る活動を取り入れ、データの代表値を求めることができるように指導することが大切です。
- ・目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかを見る問題において課題が見られました。その際には、事柄が一般的に成り立つ理由を、文字式や言葉を用いて根拠を明らかにして説明できるように指導することが必要です。

【中学校英語】

平均正答率	壮瞥町	50
	北海道	54.0
	全国	56.0



【平均正答率の全国との差の推移】



傾向と課題

【傾向】

○英語について、本町の平均正答率は、全国平均を6P程度下回っていることから、基礎的・基本的な知識・技能及びこれらの知識・技能を活用する力を、確実に定着を図ることが必要と考えられます。

【課題】

- ・ 日常的话题について、情報を正確に聞き取ることができるかどうかを見る問題に課題が見られました。情報を正確に聞き取るためには、英語の音声の特徴を踏まえて、事実や出来事などについての必要な情報を正しく理解する必要があり、指導に当たっては、教師が自然な口調の英語を用いるようにして話すなど、日常的に「聞くこと」を通して理解する活動を繰り返し行っていく必要があります。
- ・ 日常的话题について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができるかどうかを見る問題に課題が見られました。簡単な語句で書かれた数文程度の英語を読み取るためには、既習の語や文法事項等の知識を活用して、文構造を適切にとらえたり、動詞等の内容語を正確に読み取ったりしながら、書かれているものの内容や、必要とする情報を取り出すことができる力を身に付けさせることが大切です。
- ・ まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することができるかどうかを見る問題に課題が見られました。説明文などの大切な部分をとらえる際には、文章全体を通して読み、複数の情報の中から書き手が最も伝えたいことは何であるか等を判断することが大切である。指導に当たっては、文章全体を漫然と読ませるのではなく、繰り返し用いられている語(句)や問いかけなどの手掛かりを基にして、最も大切な語句や文を選ばせたり、各段落の働きを理解させたりすることが必要です。

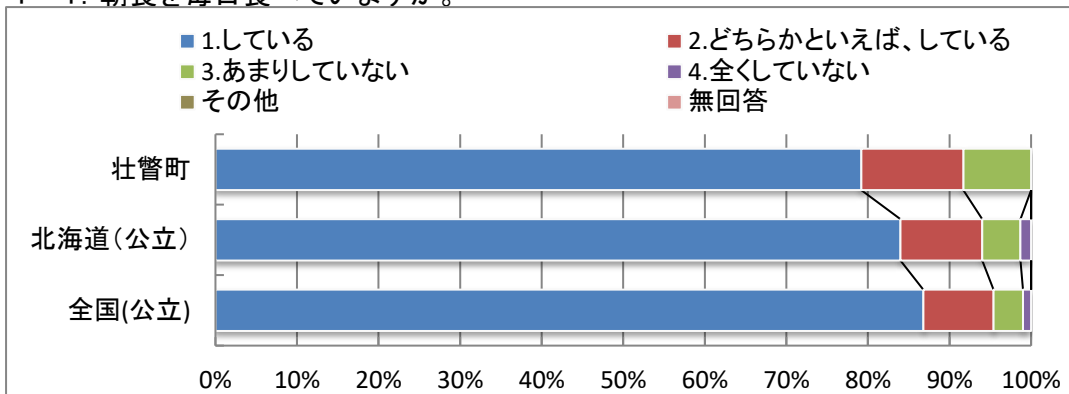
小学校児童質問紙調査結果

壮警町教育委員会

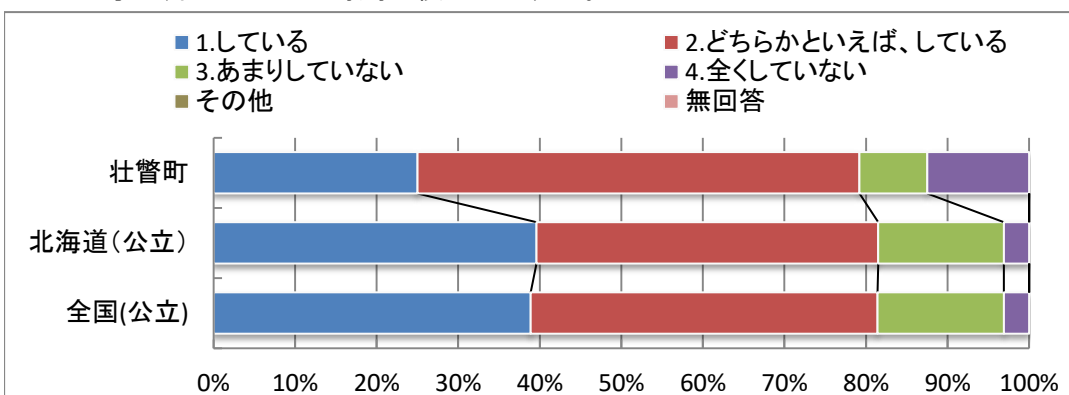
1. 基本的な生活習慣に関する状況

・ほとんどの児童が、朝ご飯を毎日食べているものの、全道・全国よりも割合は低いですが、昨年度よりも増加傾向にあります。
 ・就寝時間、起床時間については、全道・全国よりも割合は低い傾向にあり、昨年度よりも低下しています。

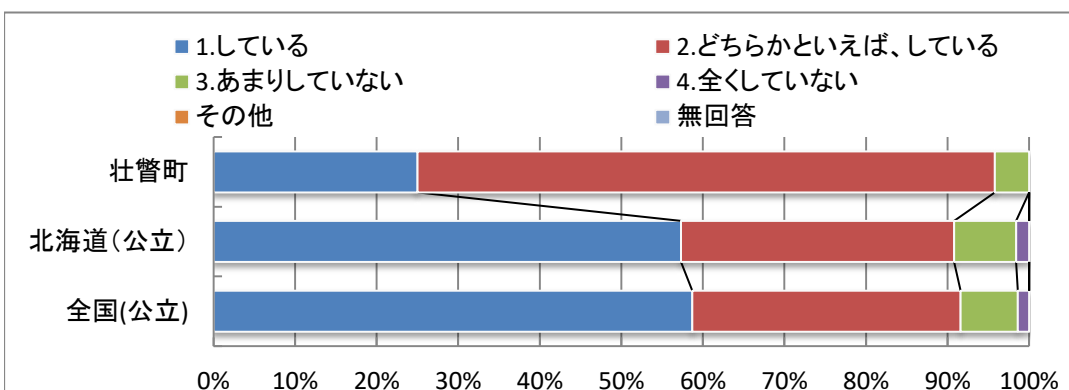
1-1. 朝食を毎日食べていますか。



1-2. 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



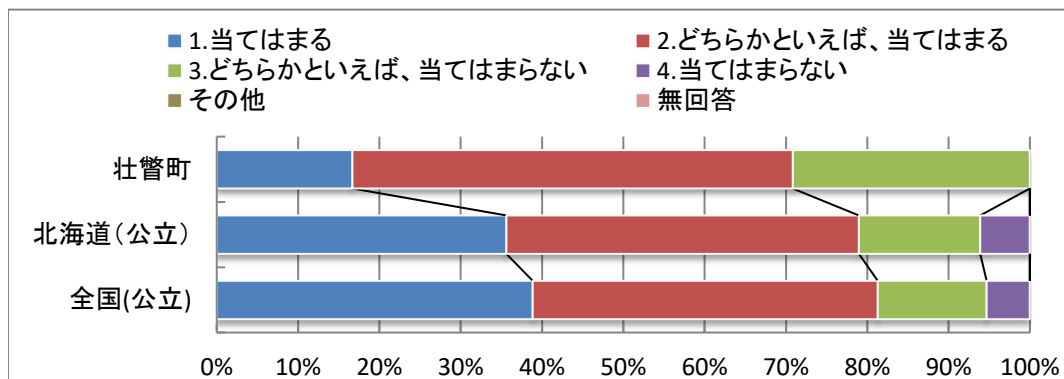
1-3. 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。



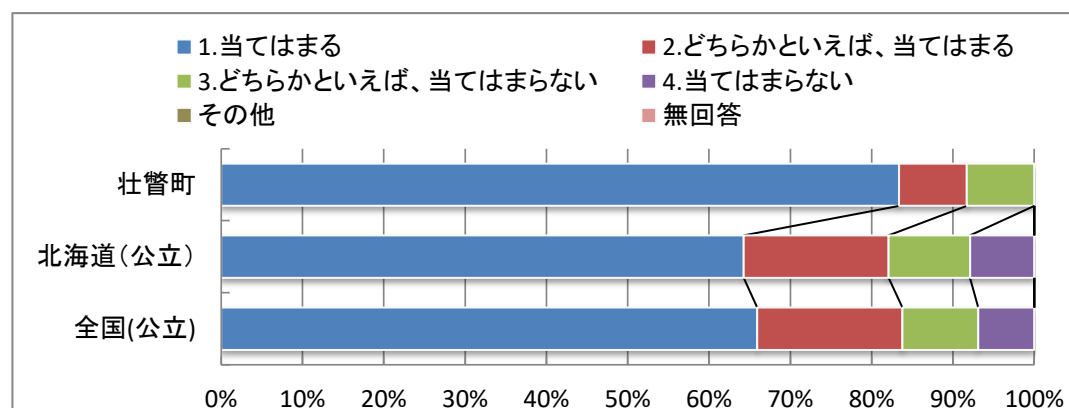
2. 自尊意識・将来に関する状況

- ・自分には、よいところがあると思うについては、全道・全国よりも低い傾向にあり、昨年度調査より低い傾向にあります。
- ・将来の夢や目標については、全道・全国よりも高い傾向にあり、昨年度調査より高い傾向にあります。
- ・ものごとを最後までやり遂げてうれしかったこと、難しいことでも失敗を恐れずに挑戦していることについては、全道・全国よりも低い傾向にあります。

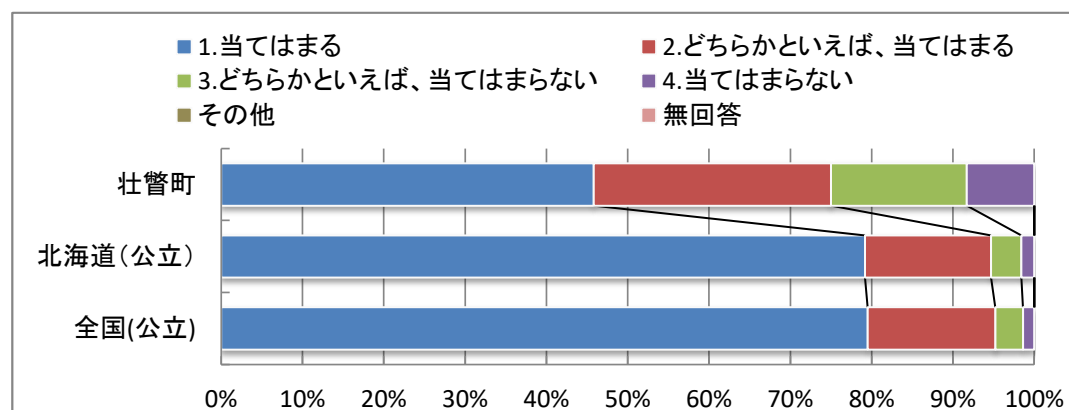
2-1. 自分には、よいところがあると思いますか。



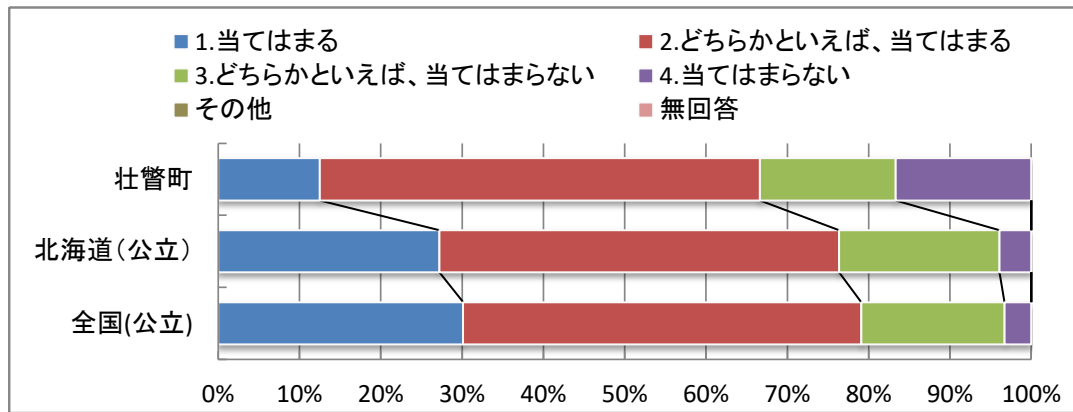
2-2. 将来の夢や目標を持っていますか。



2-3. ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。



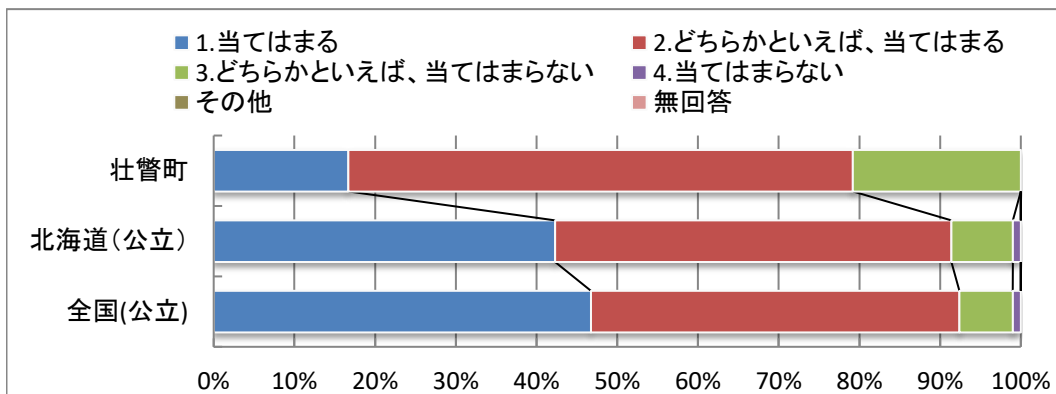
2-4. 難しいこでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。



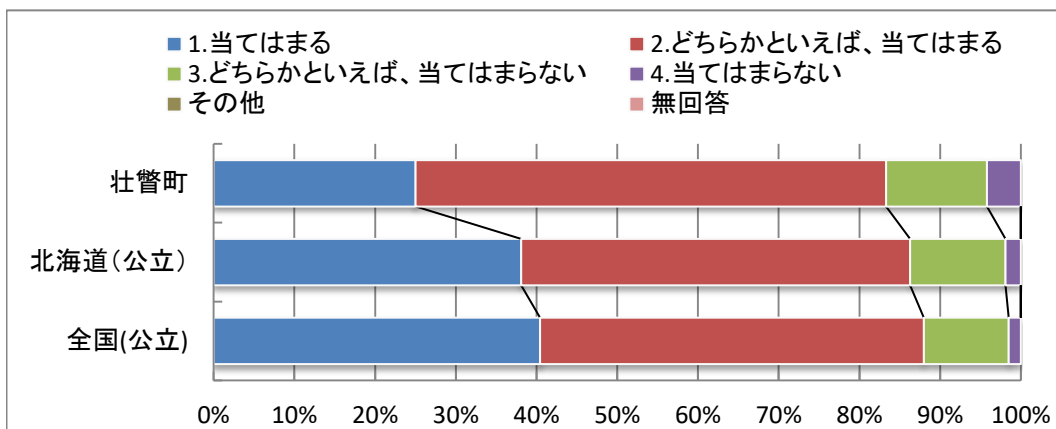
3. 道徳的価値観(倫理観)に関する状況

・学校の決まりを守ることは、全道・全国よりも低い傾向にあります。
 ・人が困っているときは、進んで助けていますか、いじめは、どんな理由があってもいけないこと、人の役に立つ人間になりたいと思うことについて、意識の高い児童が多い結果となっています。

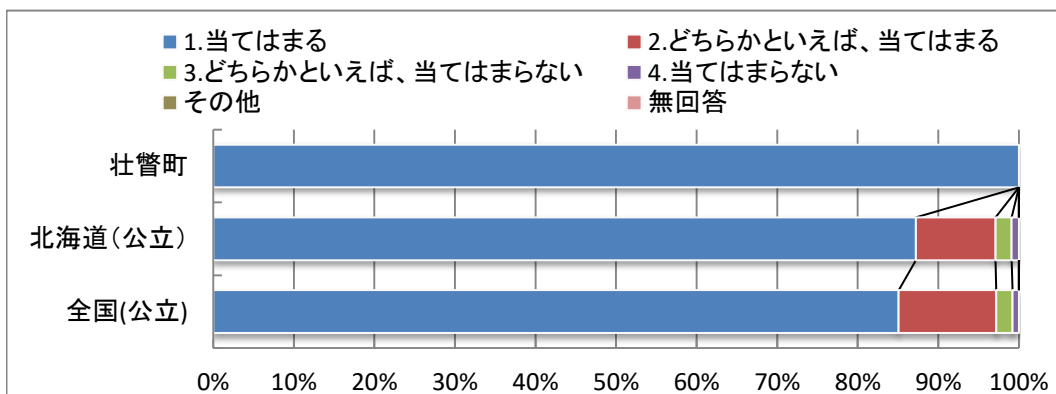
3-1. 学校のきまりを守っていますか。



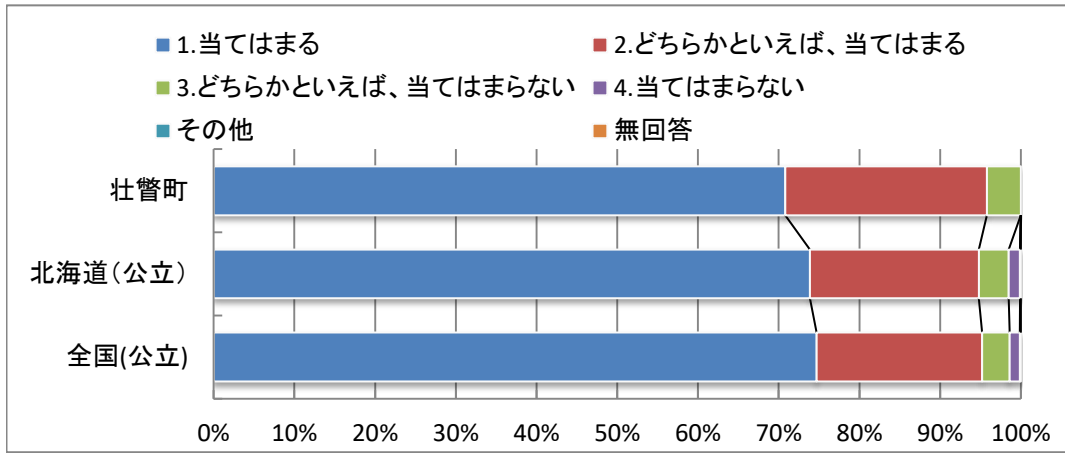
3-2. 人が困っているときは、進んで助けていますか。



3-3. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



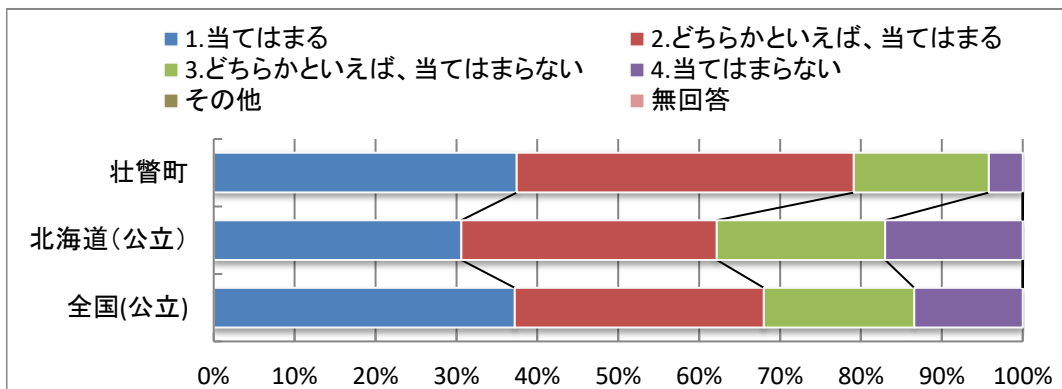
3-4. 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



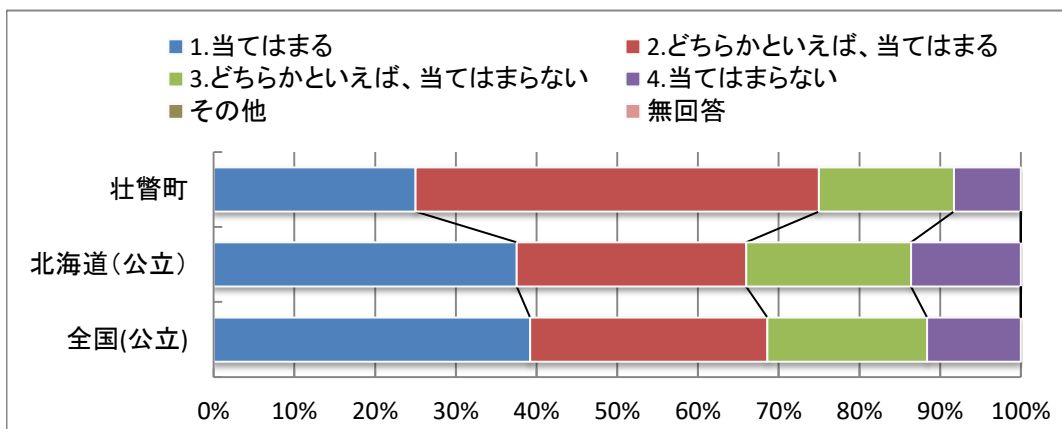
4. 地域や社会に対する興味・関心に関する状況

- ・地域の行事に参加している児童は全道・全国より高い傾向にあります。
- ・外国の人と友達になったり外国のことについてもっと知ったりしてみたい、日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいについては、全道・全国より高い傾向にあります。
- ・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあるかについては、全道・全国より低い傾向にあります。

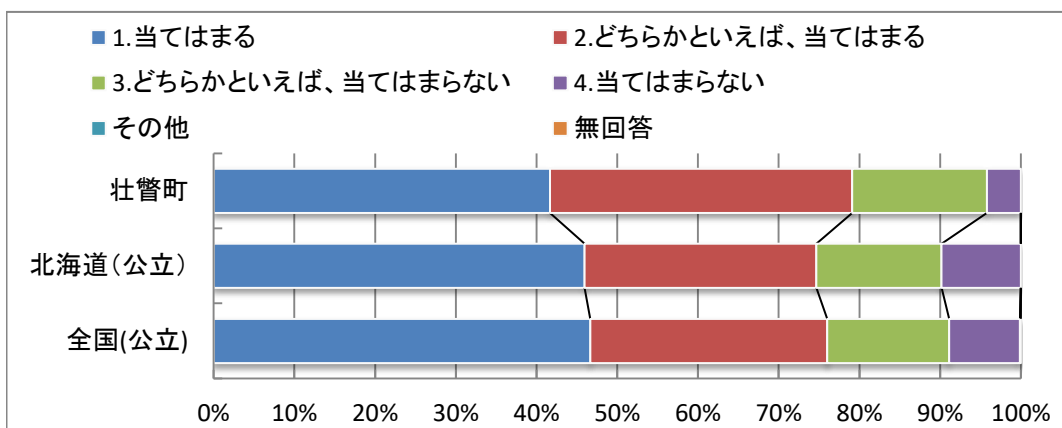
4-1. 今住んでいる地域の行事に参加していますか。



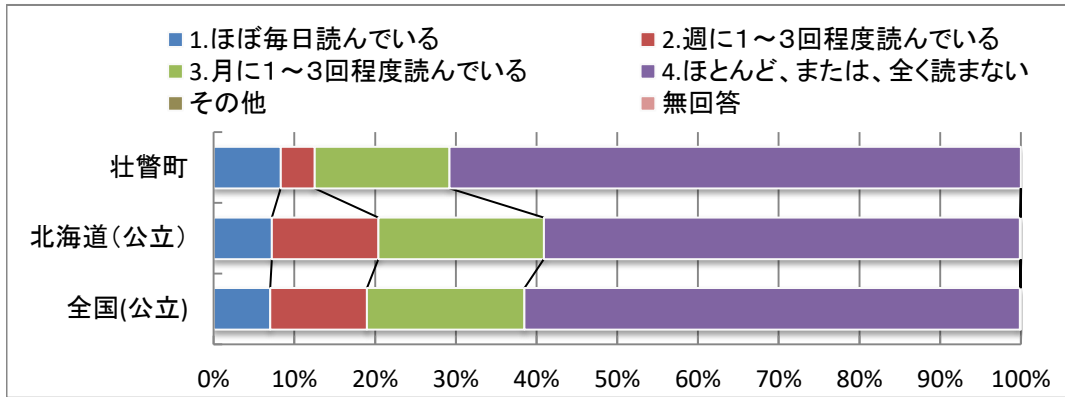
4-2. 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。



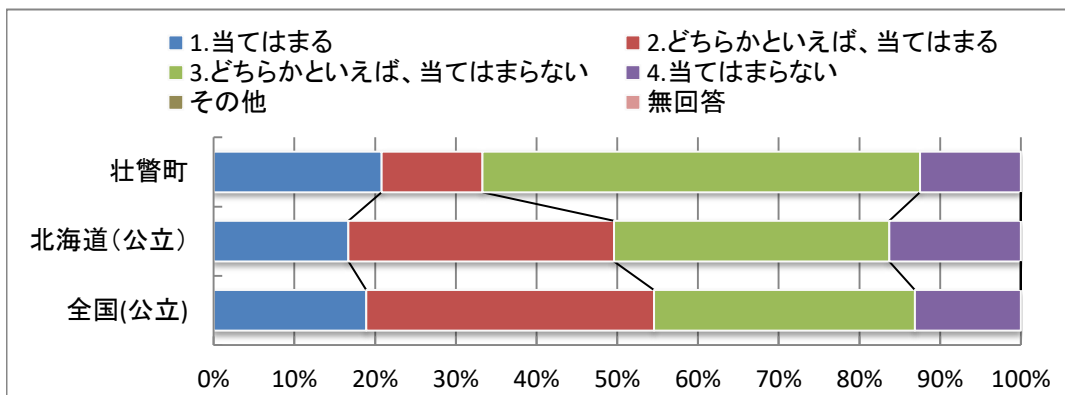
4-3. 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。



4-4. 新聞を読んでいますか。



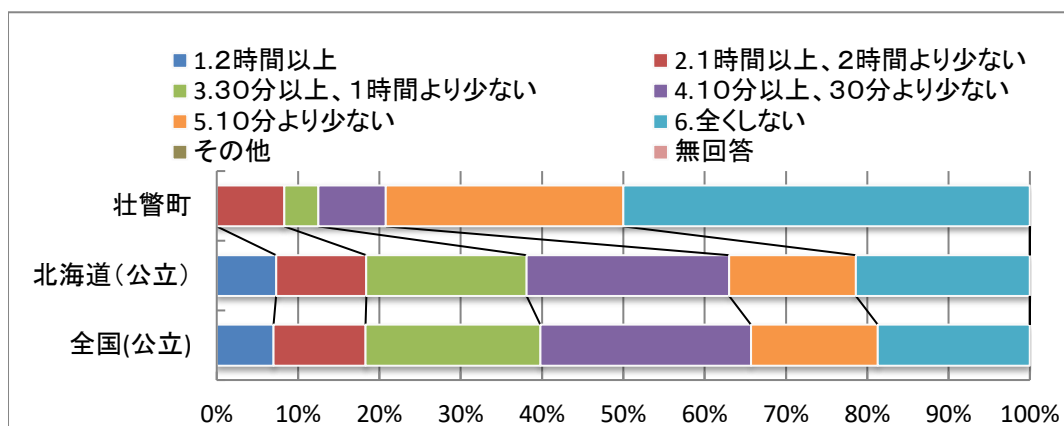
4-5. 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。



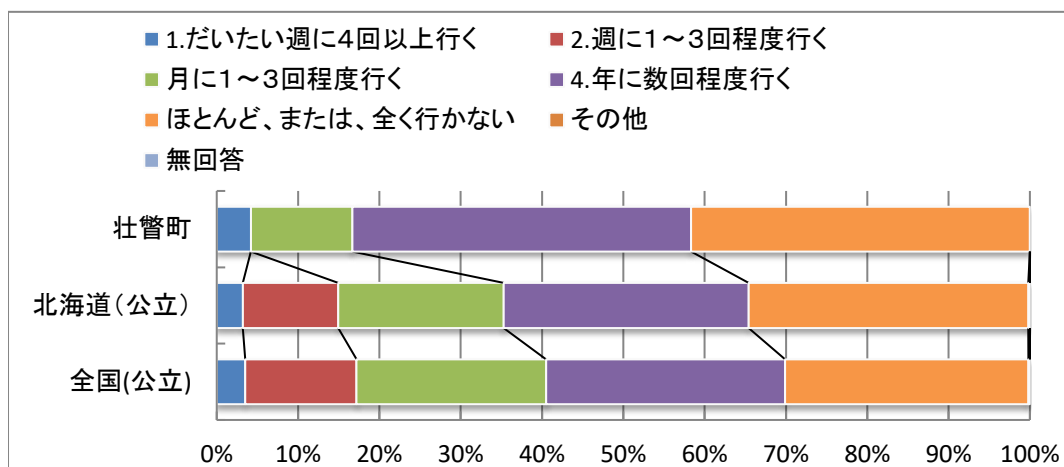
5. 読書に関する状況

・読書時間は、全道・全国に比べ低い傾向です。全くしない児童も多く見られる結果となりました。今後も読書の大切さを伝え、読書に関心を持たせるための読書機会の継続、充実に努める必要があります。

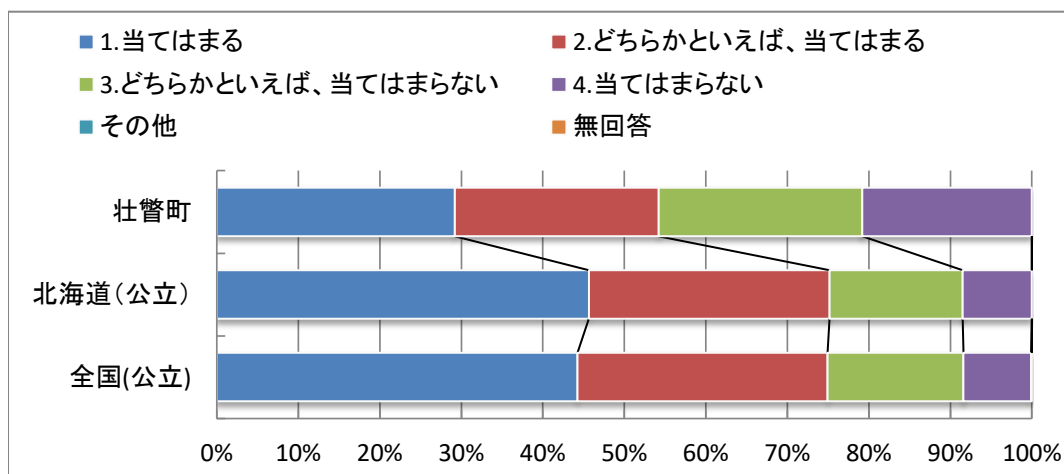
5-1. 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)



5-2. 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。



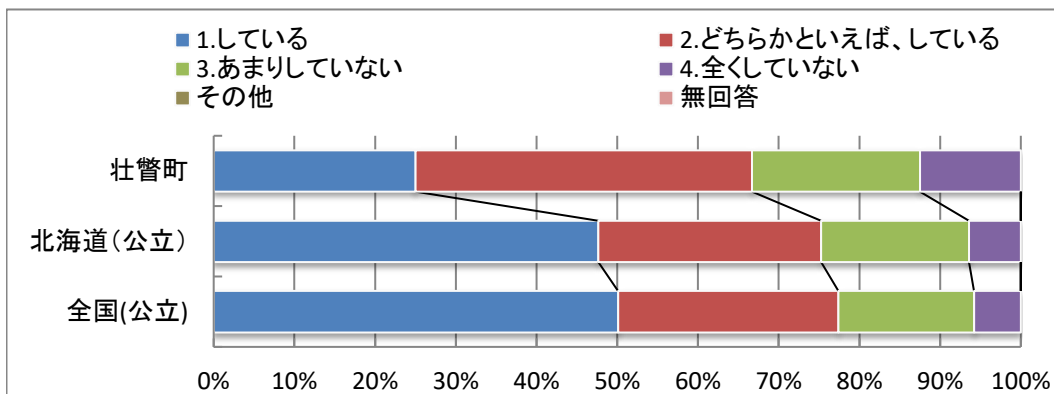
5-3. 読書は好きですか。



6. 家庭でのコミュニケーション等に関する状況

・家の人と学校での出来事について話す割合は、全道、全国に比べ低い傾向にあります。家庭でのコミュニケーションの大切さを今後も継続して伝えていく必要があります。

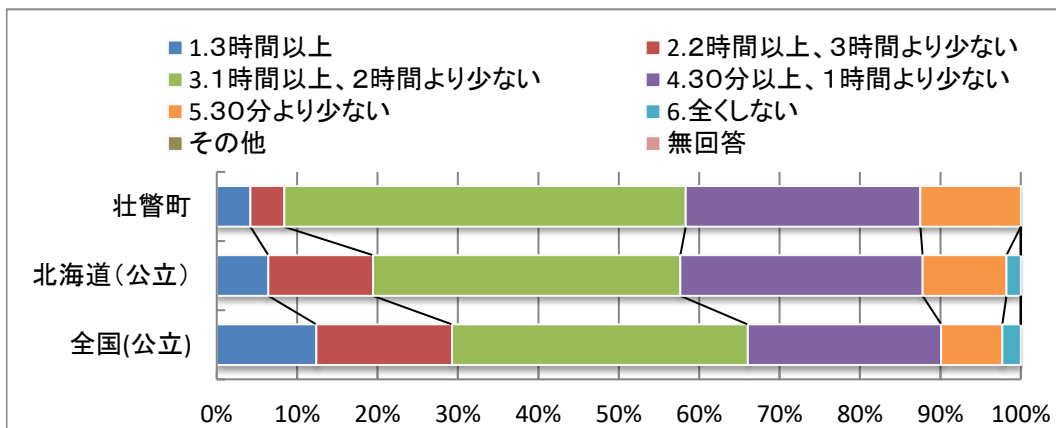
6-1. 家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか。



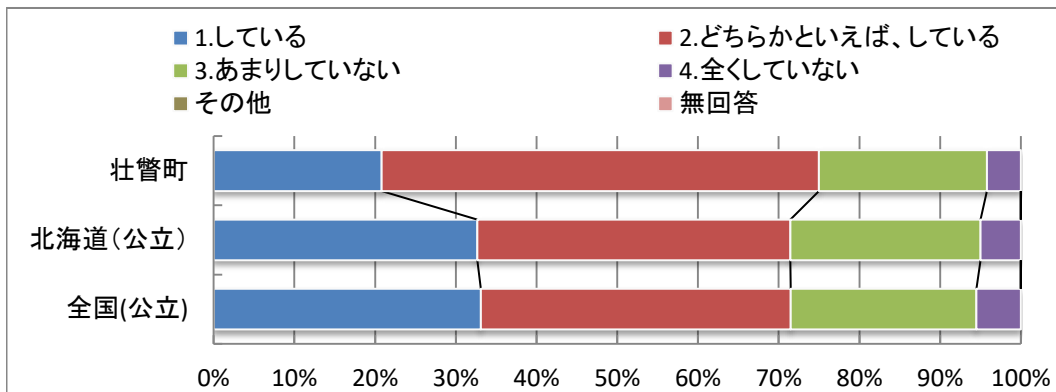
7. 家庭での学習習慣に関する状況

- ・家庭学習の時間は、全道・全国と比較して短い傾向にあります。家庭での学習時間の確保が大切です。
- ・自分で計画を立てて勉強している時間は、昨年度調査と比較して、高い傾向にあります。

7-1. 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



7-2. 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

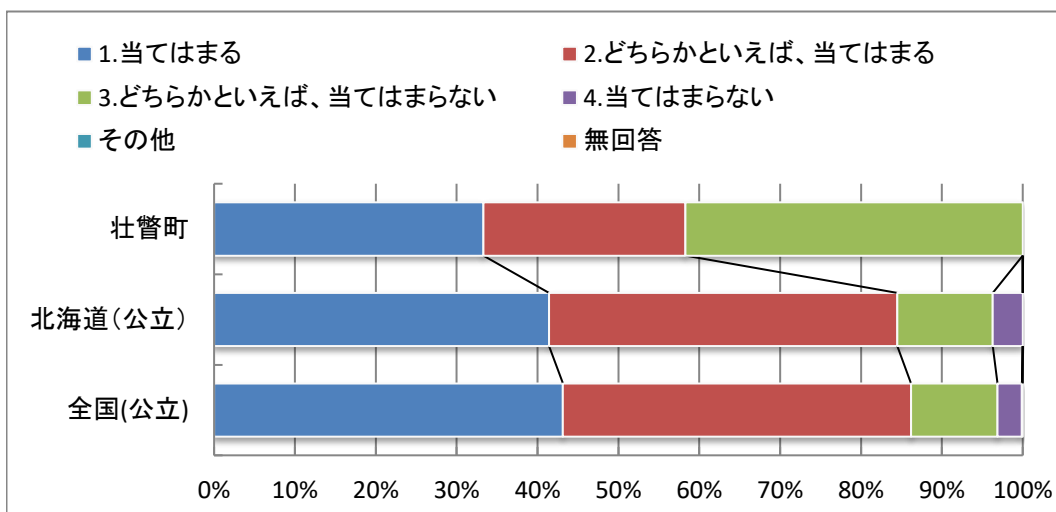


8. 学校生活等に関する状況

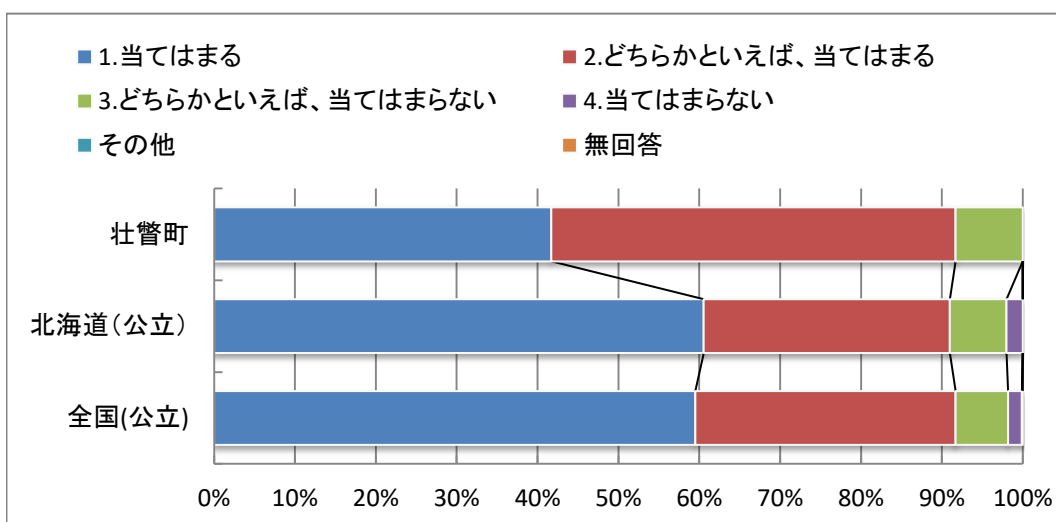
・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う割合は、全道・全国と比較し、低い傾向にあります。

・学級みんなで話し合っただけしたことなどに協力して取り組み、うれしかったこと、学級生活をよりよくするために学級で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思うかについては、全道・全国と比較して低い傾向にあります。

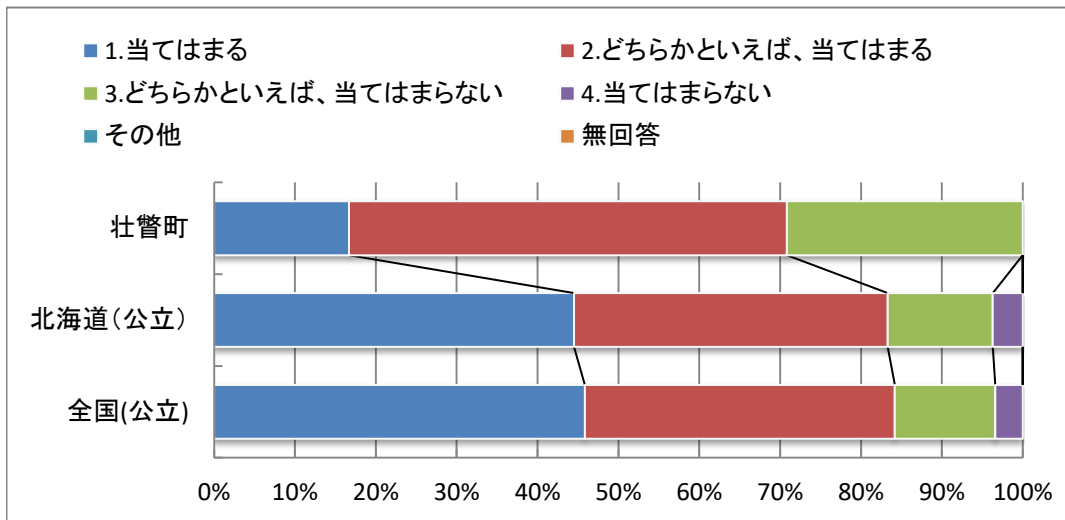
8-1. 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。



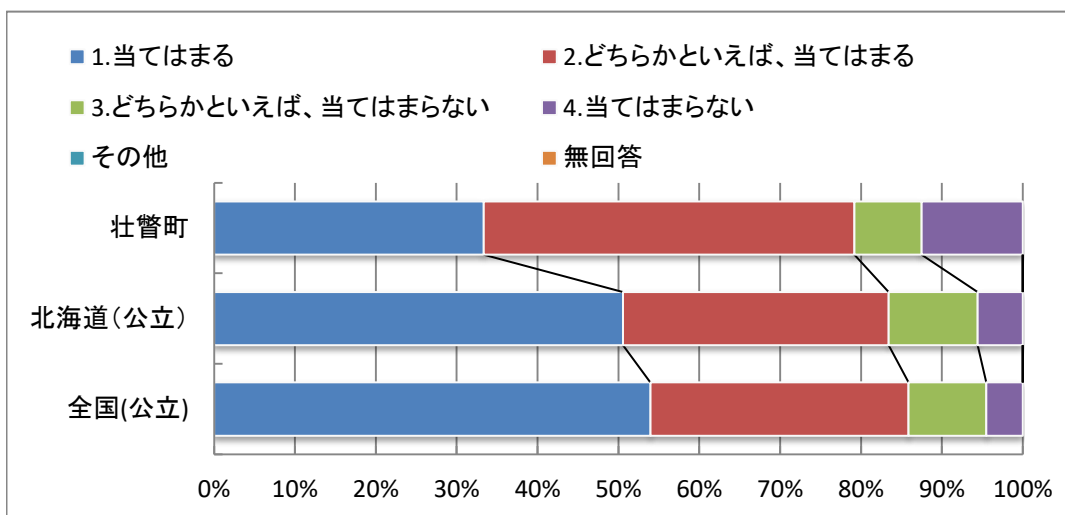
8-2. 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。



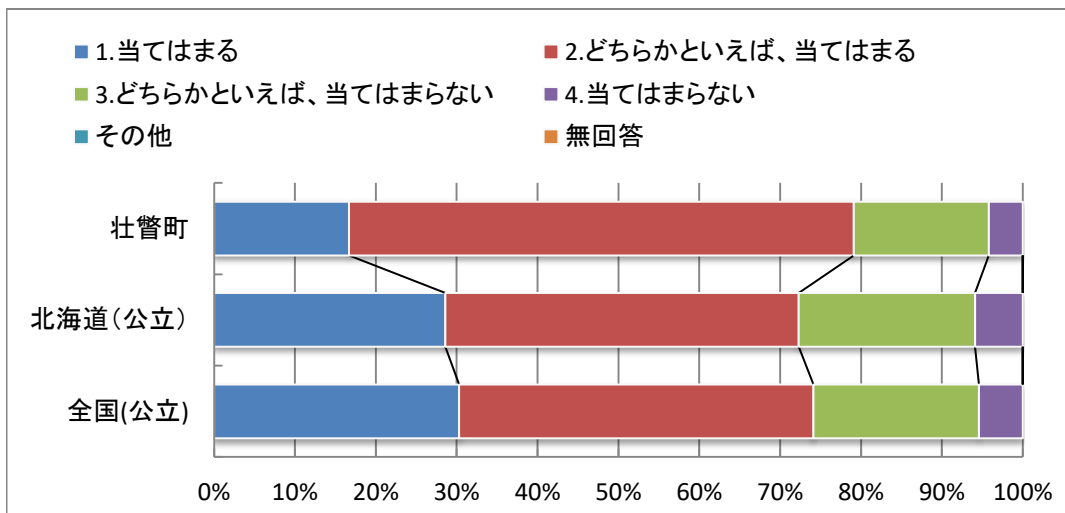
8-3. 学級みんなで話し合っただめたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか。



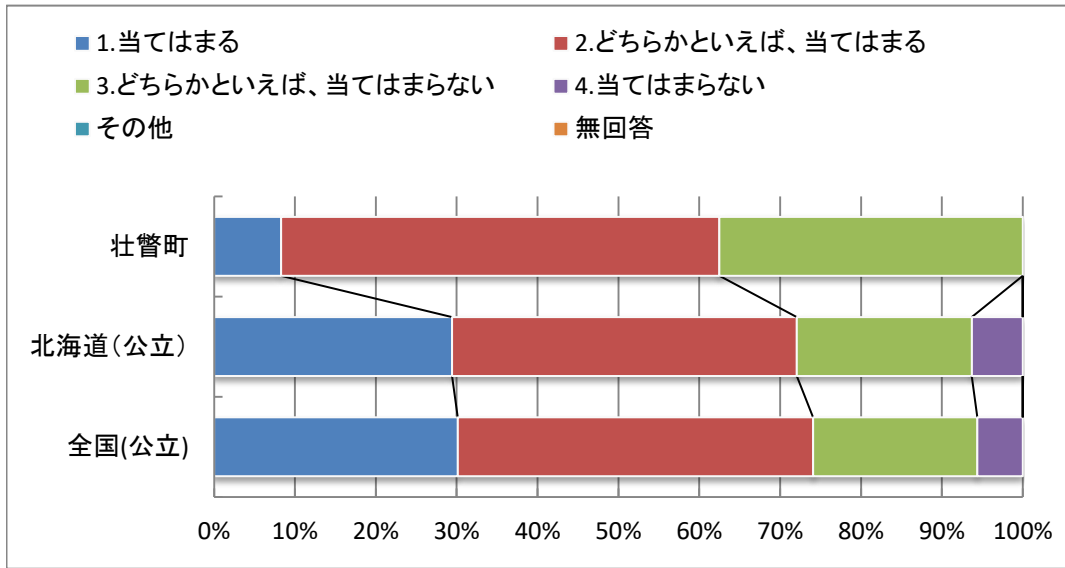
8-4. 学校に行くのは楽しいと思いますか。



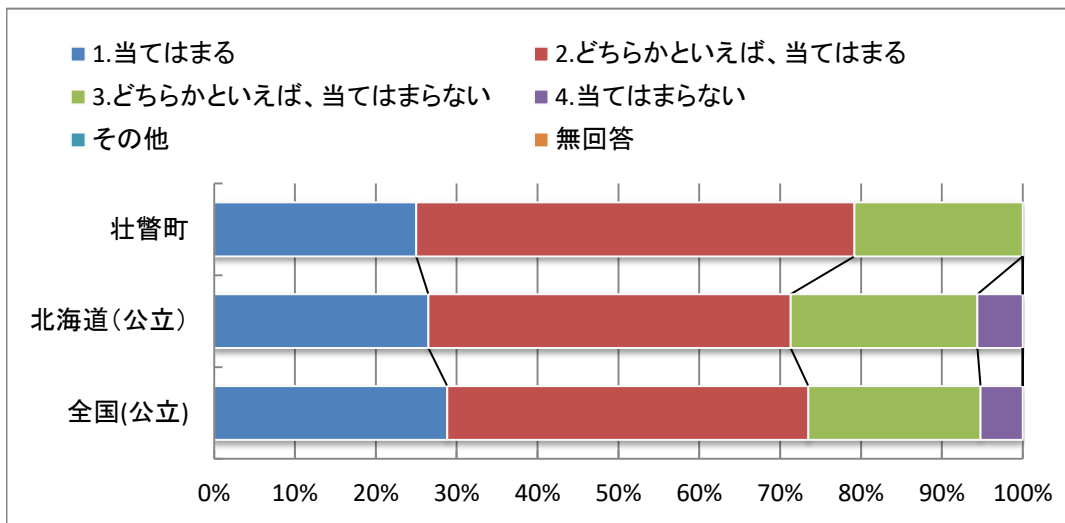
8-5. 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。



8-6. あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いのよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。



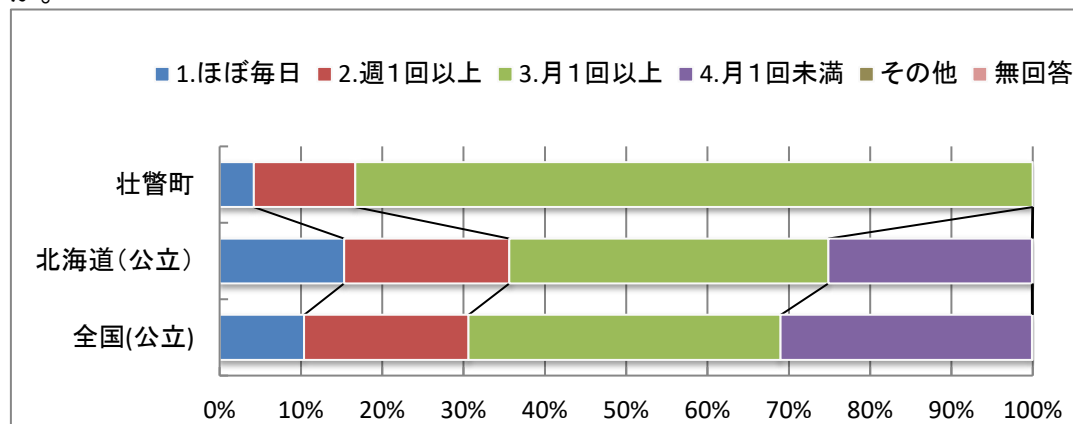
8-7. 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか。



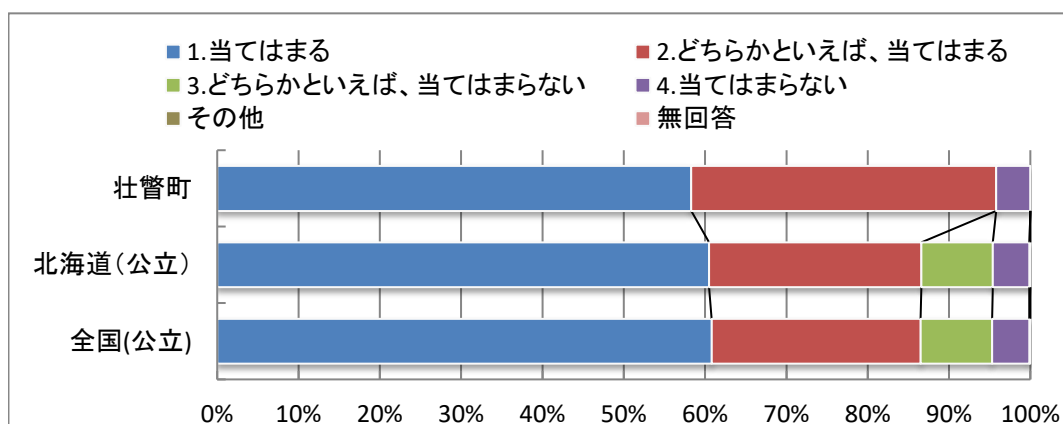
9. 学校での学習に関する状況

- ・自分の考えを発表する機会では全道・全国と比較して高い傾向にあり、自分の考えを伝えることを積極的に取り組んでいることは、大変素晴らしいことです。
- ・5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたかについては、全道・全国と比較して高い傾向にあります。

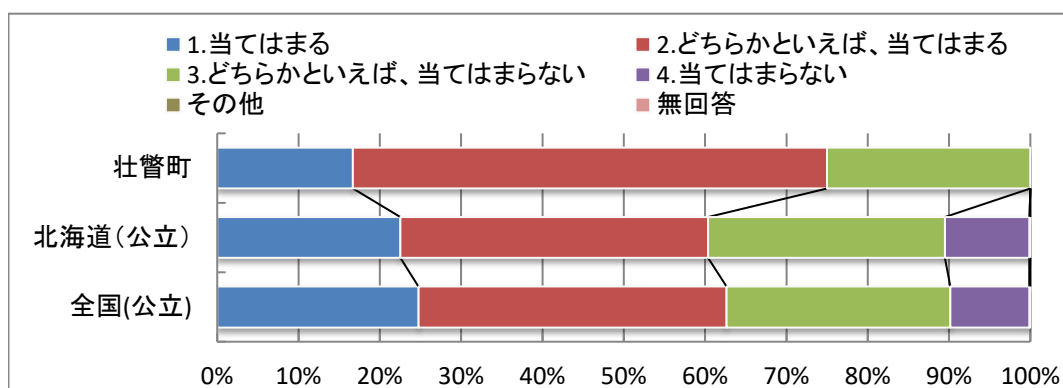
9-1. 5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか。



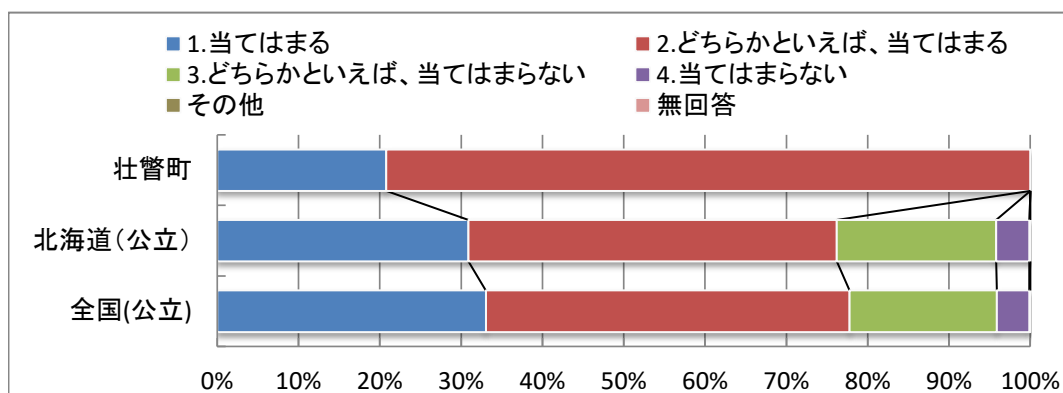
9-2. 授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したいと思いますか。



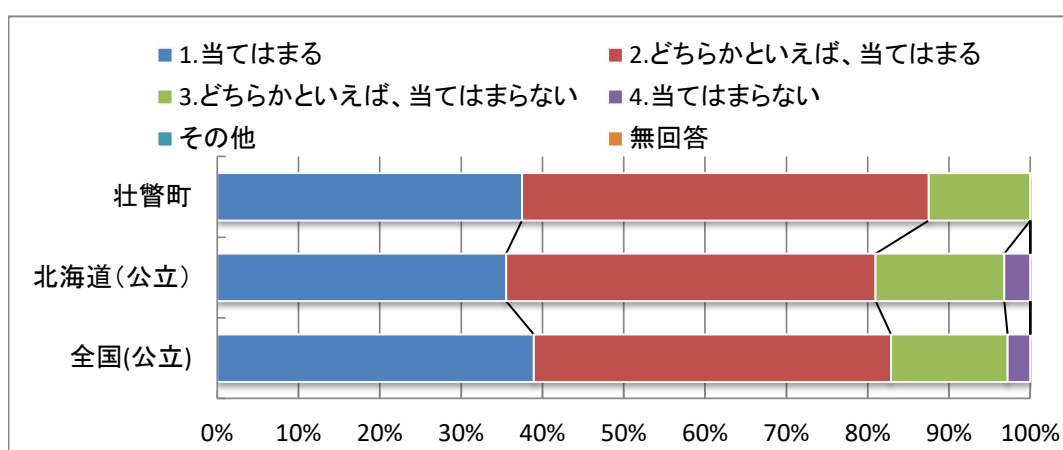
9-3. 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか。



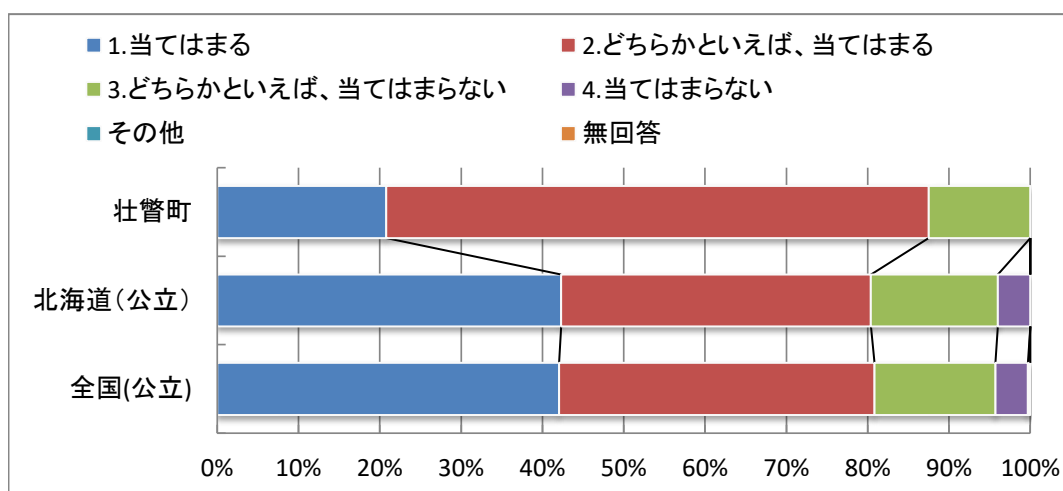
9-4. 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。



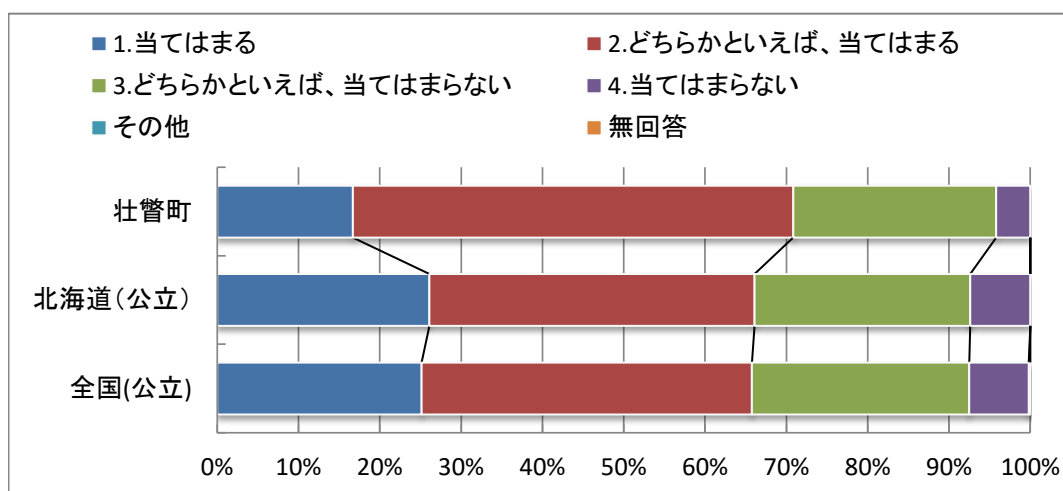
9-5. 授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか。



9-6. 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると思いますか。



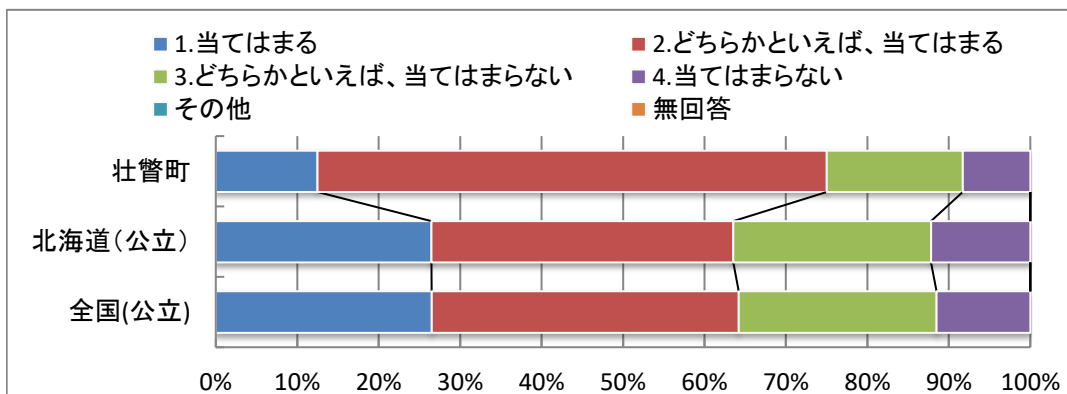
9-7. 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか。



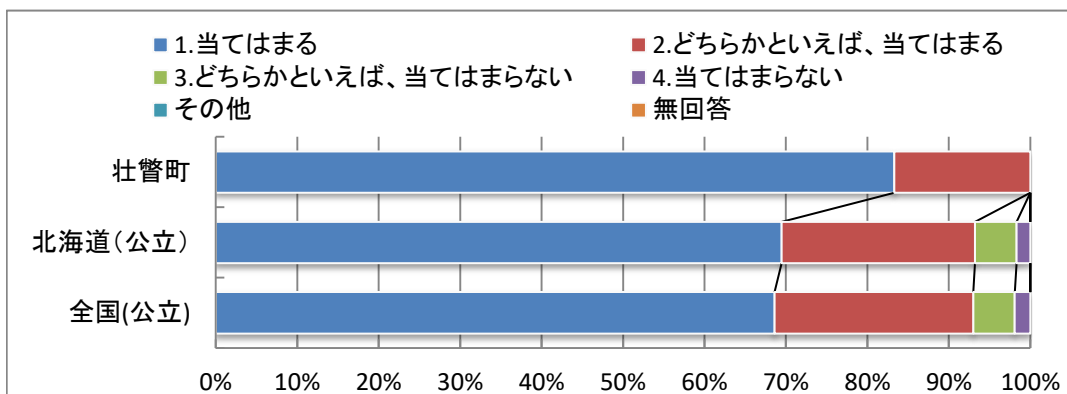
10. 国語の学習に関する状況

・国語の勉強は好きか、大切だと思うかの割合は、全道・全国と比較して、高い傾向にあります。国語の平均正答率は全道・全国平均を下回る結果となりました。今後は、知識・技能やそれらを活用する力を身につける必要があります。

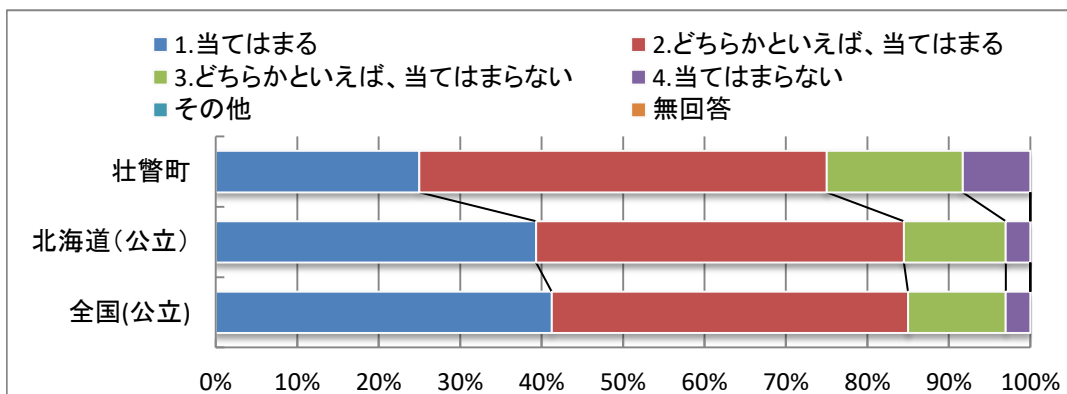
10-1. 国語の勉強は好きですか。



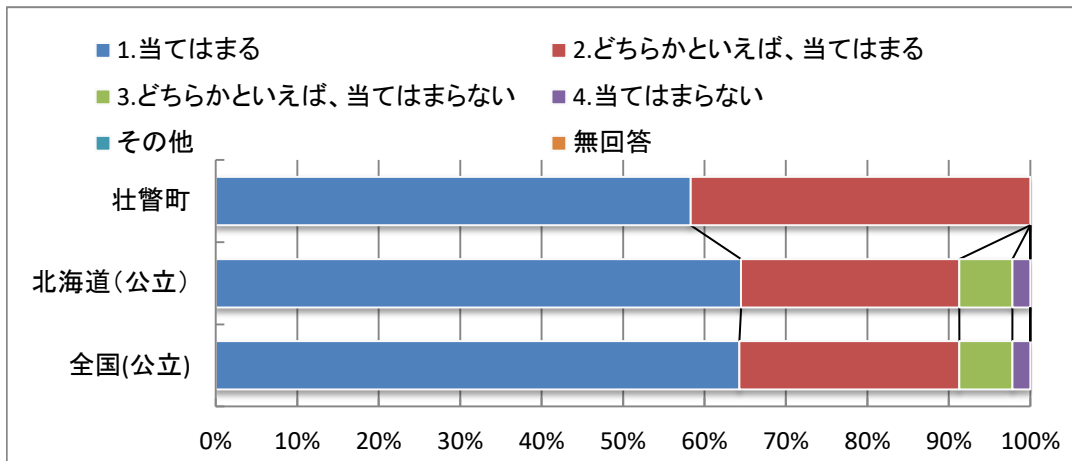
10-2. 国語の勉強は大切だと思いますか。



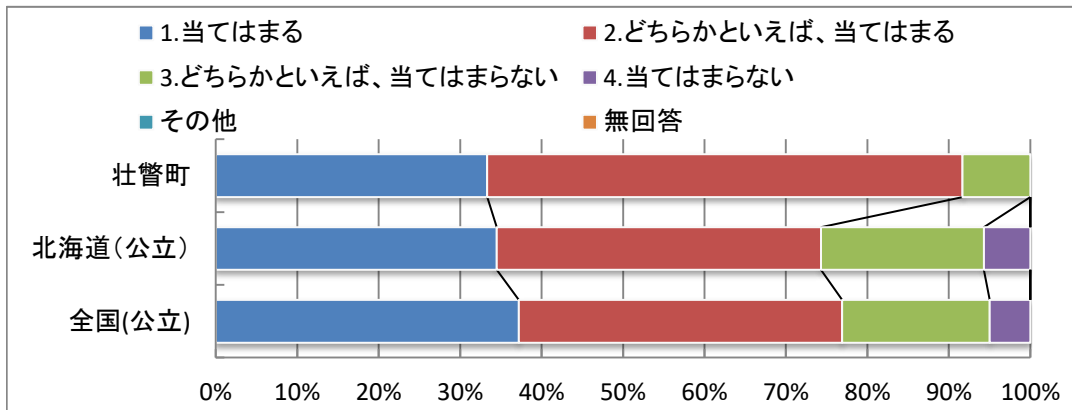
10-3. 国語の授業の内容はよくわかりますか。



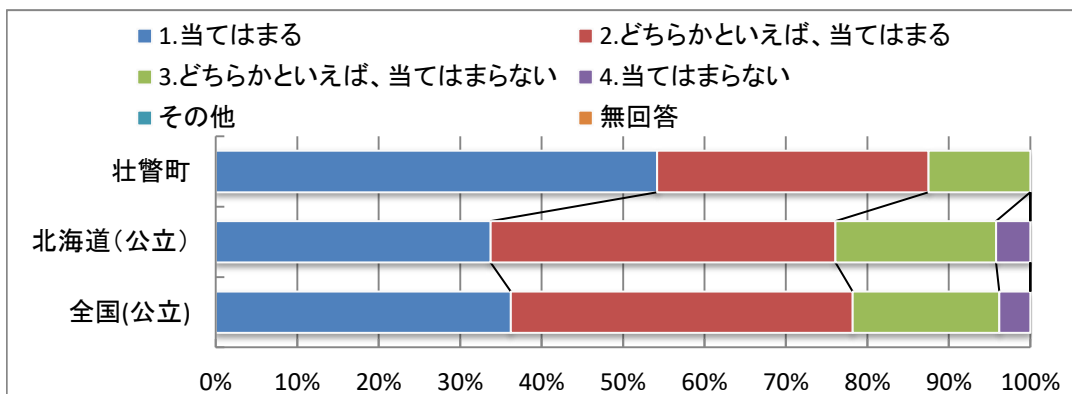
10-4. 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



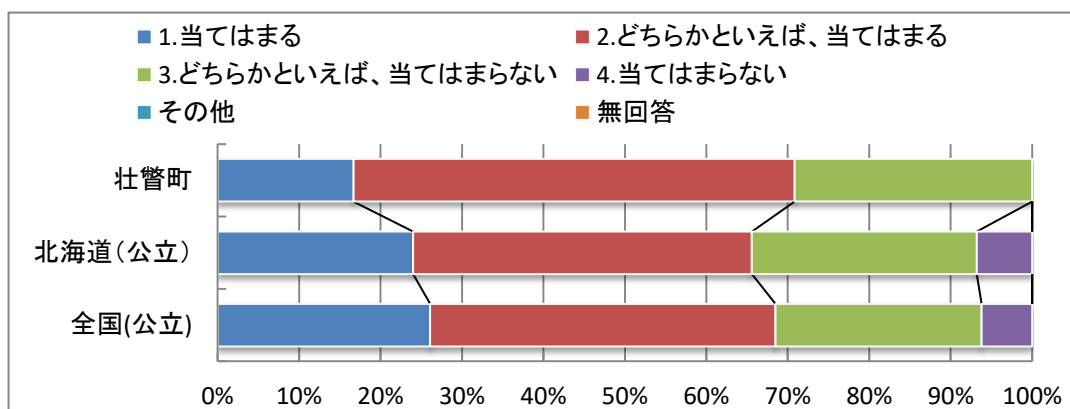
10-5. 国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしていますか。



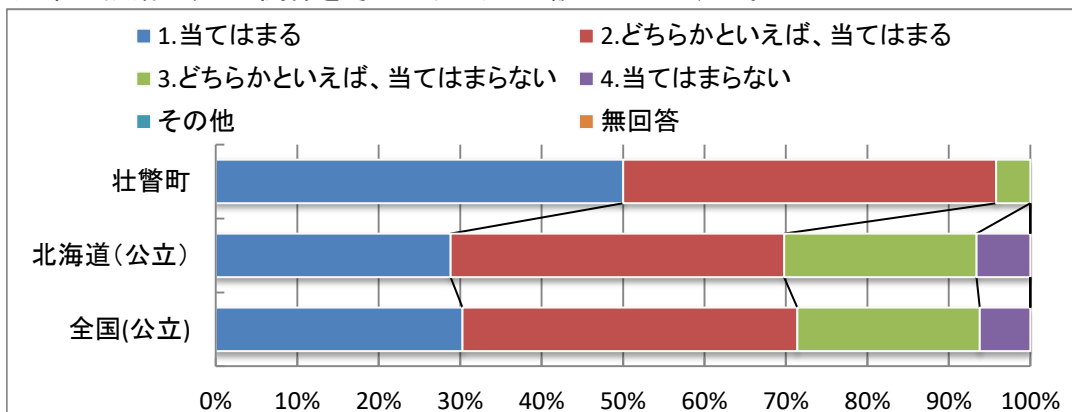
10-6. 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか。



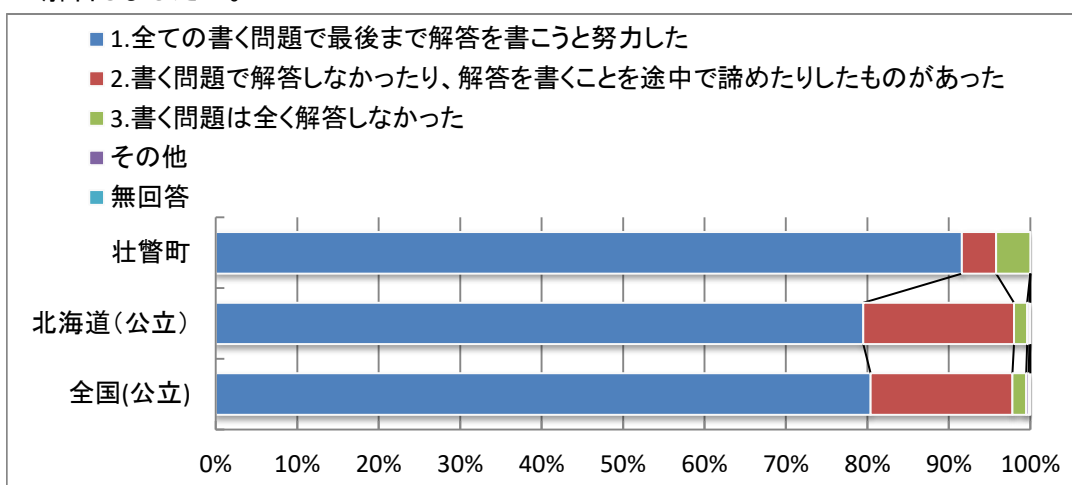
10-7. 国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していますか。



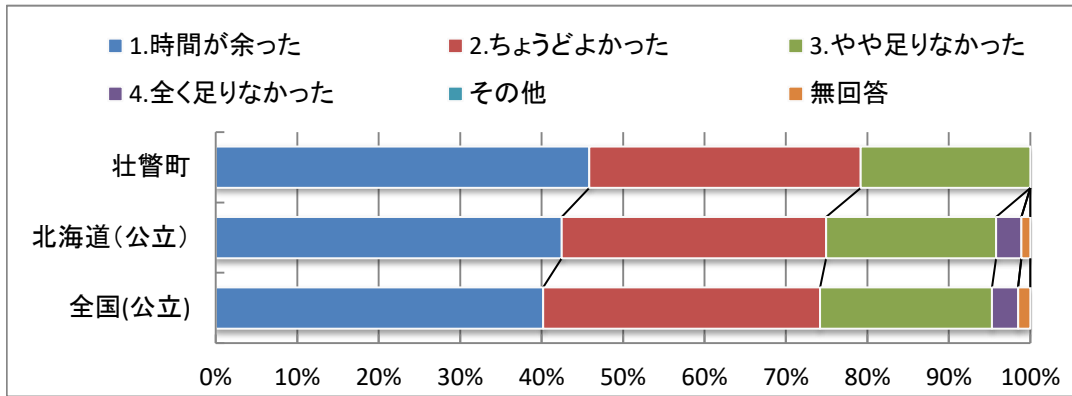
10-8. 国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけた文章や段落どうしの関係を考えてりしながら読んでいますか。



10-9. 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありました。どのように解答しましたか。



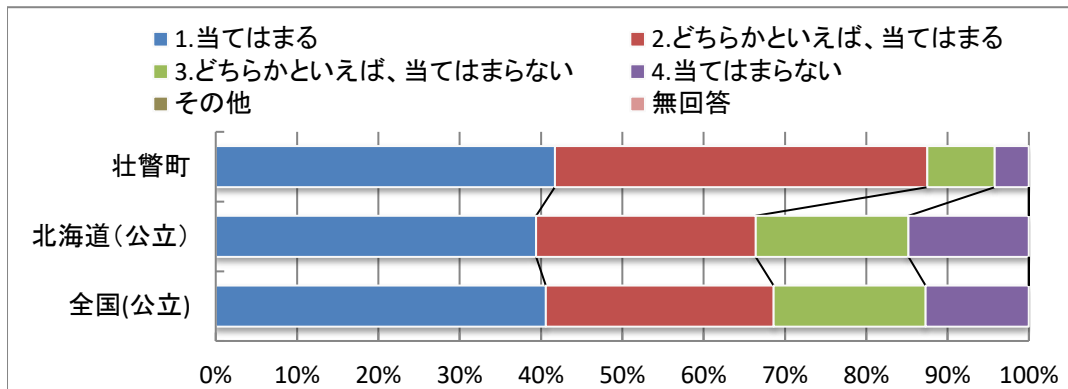
10-10. 解答時間は十分でしたか(国語)。



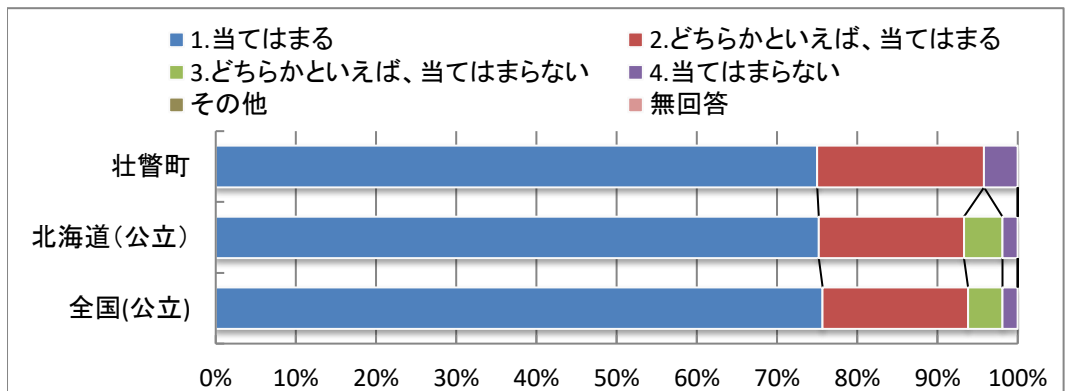
11. 算数の学習に関する状況

- ・算数の勉強は大切だと考えている割合は、全道・全国と比較して同程度で、算数が好きな児童の割合は、全道・全国と比較して高い傾向にあります。
- ・算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えるについては、全道・全国と比較して高い傾向にあります。
- ・算数の調査問題の解答時間は十分でしたかの割合は、足りなかったという児童は、全道・全国と比較して、高い傾向でした。

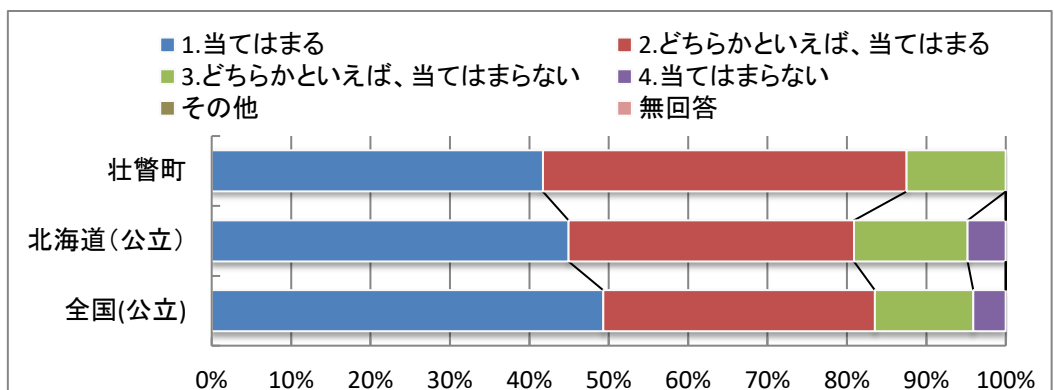
11-1. 算数の勉強は好きですか。



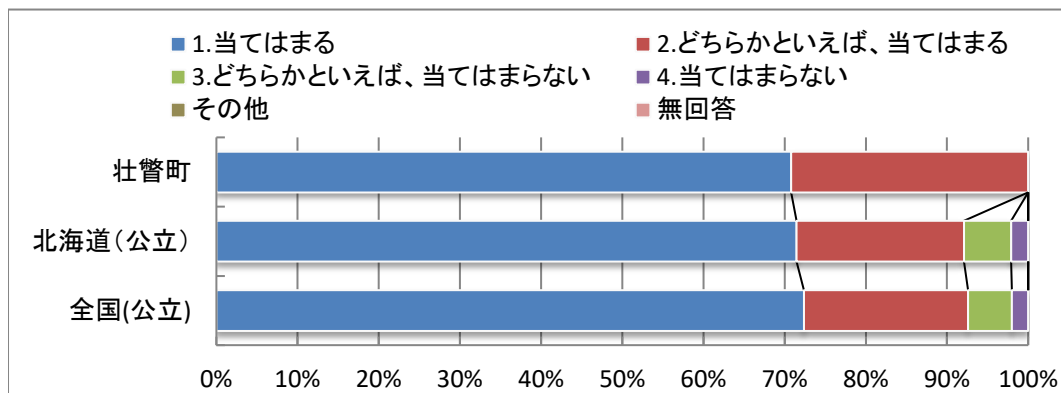
11-2. 算数の勉強は大切だと思いますか。



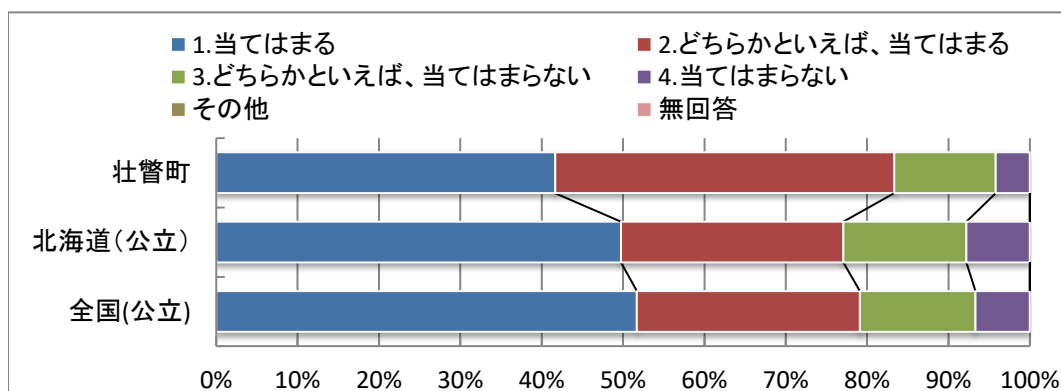
11-3. 算数の授業の内容はよく分かりますか。



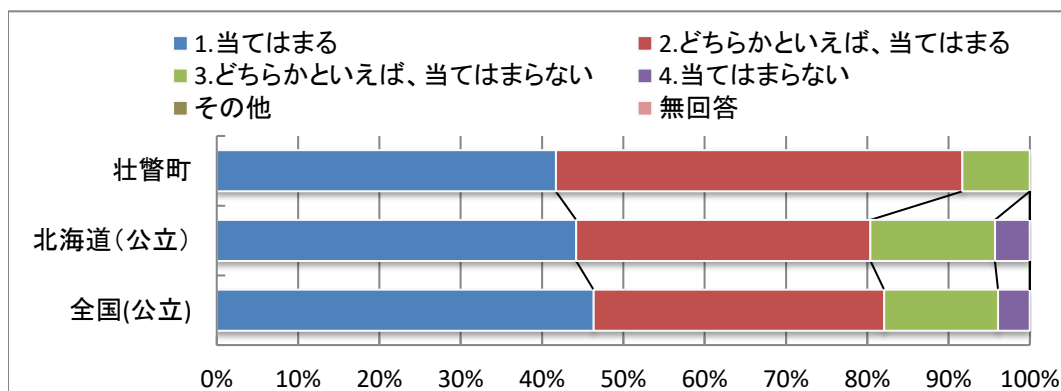
11-4. 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



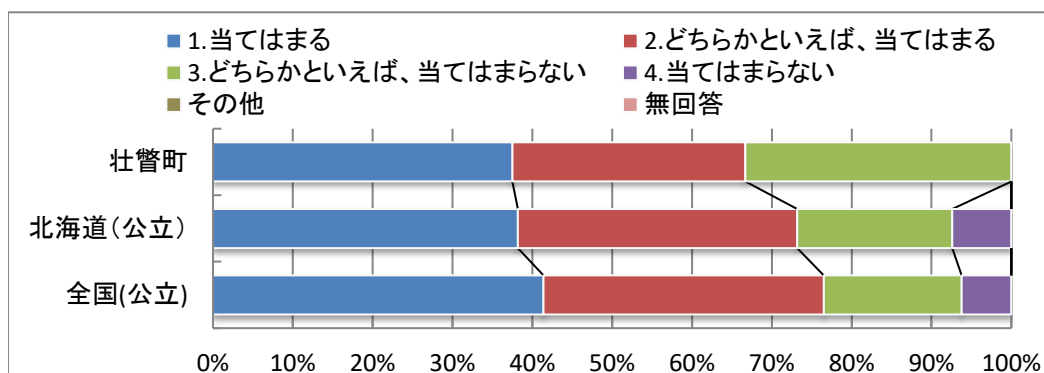
11-5. 算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか。



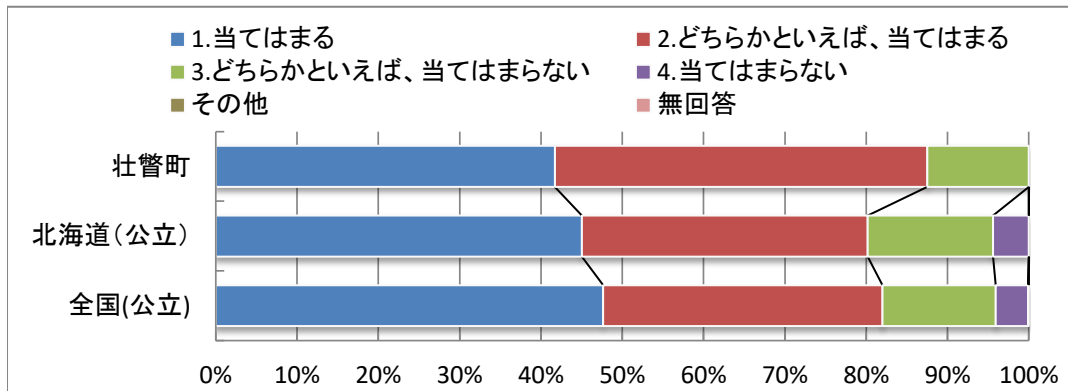
11-6. 算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか。



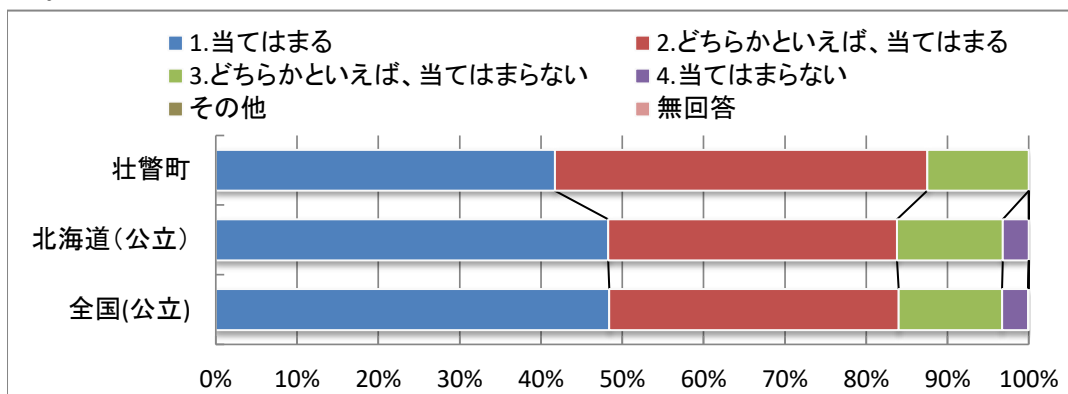
11-7. 算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか。



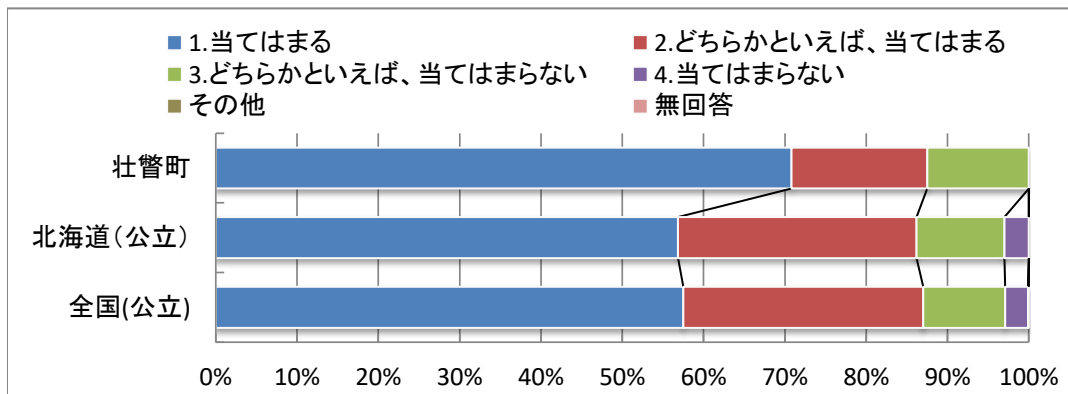
11-8. 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか。



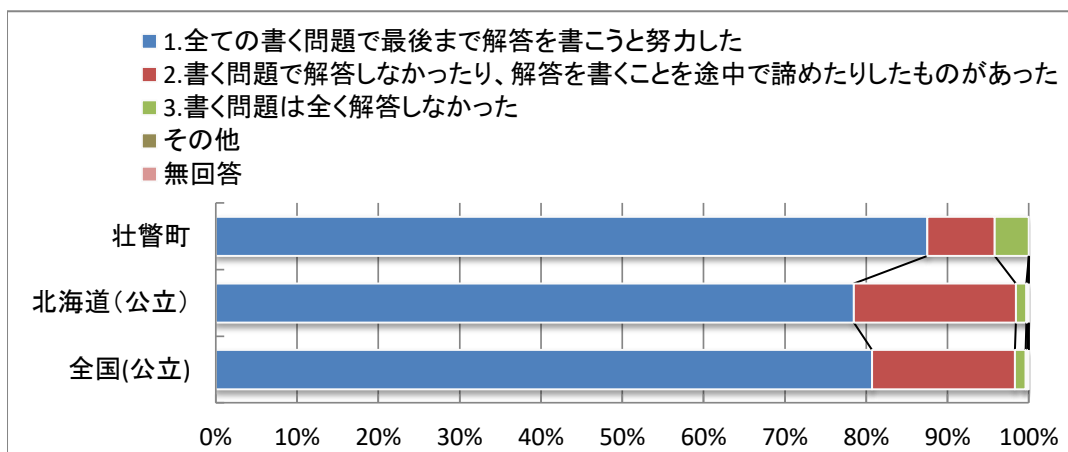
11-9. 算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。



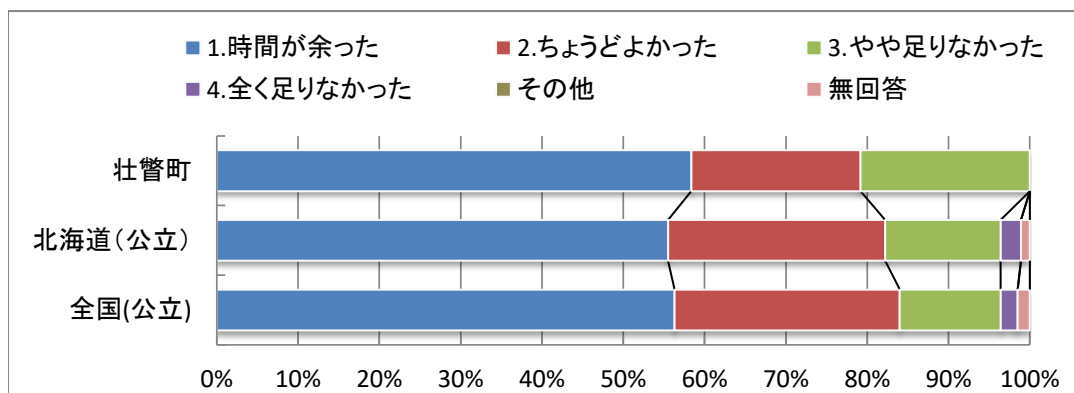
11-10. 算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか。



11-11. 今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、どのように解答しましたか。



11-12. 解答時間は十分でしたか(算数)。



まとめ

・ほとんどの児童が、朝食を毎日食べているものの昨年度よりも数値は増加していますが、全国を下回っています。

就寝時間や起床時間の習慣化は昨年度よりも数値が低下し、全国よりも低いため、引き続き生活習慣の見直しが必要です。

・学校のきまり、いじめはいけないことで、人の役に立つ人間になりたいと思うかについて意識が高いことから、善悪の判断や規範意識を道徳の授業や日常的に行う等、効果的に指導していくことが必要です。

・地域の行事に積極的に参加し、外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたい、日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたい児童生徒が全国平均よりも高い結果となりました。

・読書をする時間が少なく、全くしない児童が多く見られ、読書に関心を持たせるための読書機会の継続、充実に努めることが必要です。

・家で学校での出来事について話す割合は、全道・全国より低い傾向にあります。家庭でのコミュニケーションの大切さを継続して伝えていくことが必要です。

・家庭学習の時間が全国平均と比較して、短い傾向にあります。家庭での学習時間の確保が大切であり、家庭学習の習慣を身につけることも含め、今後、更に家庭と連携した取り組みを継続していく必要があります。

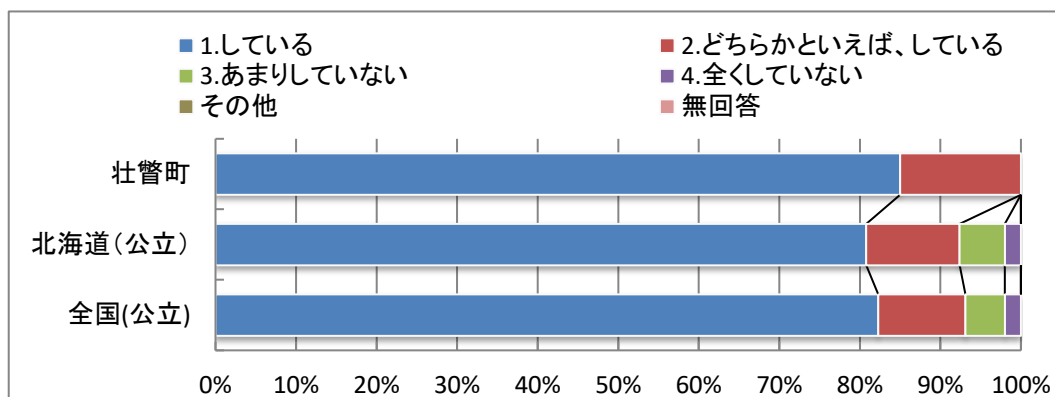
中学校生徒質問紙調査結果

壮瞥町教育委員会

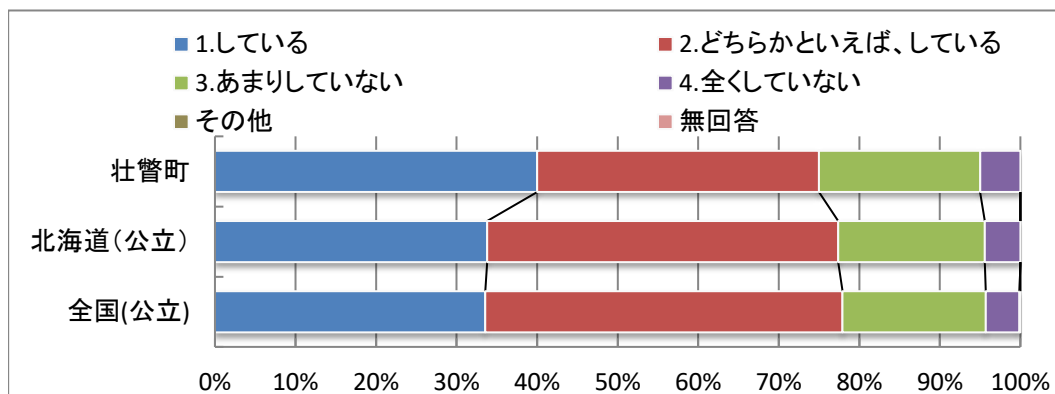
1. 基本的な生活習慣に関する状況

・ほとんどの生徒が、朝ご飯を毎日食べており、起床時刻も含め習慣化されている生徒が多いですが、就寝時刻については、少数の生徒が規則正しい生活習慣を身につける必要があります。

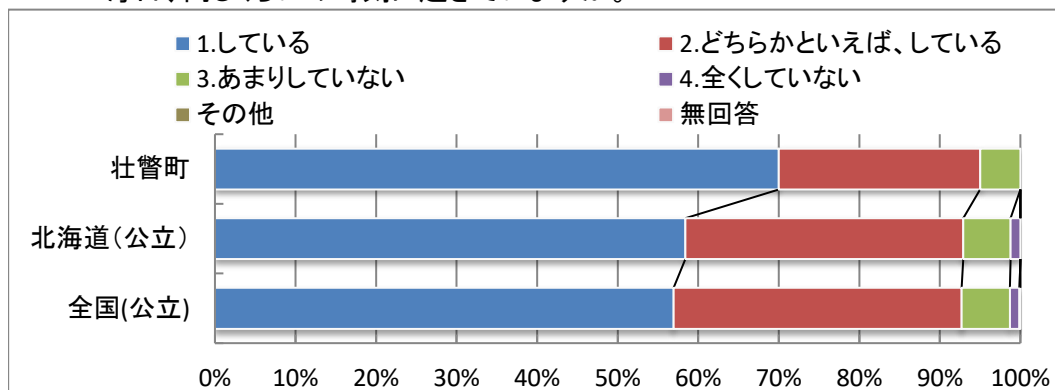
1-1. 朝食を毎日食べていますか。



1-2. 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



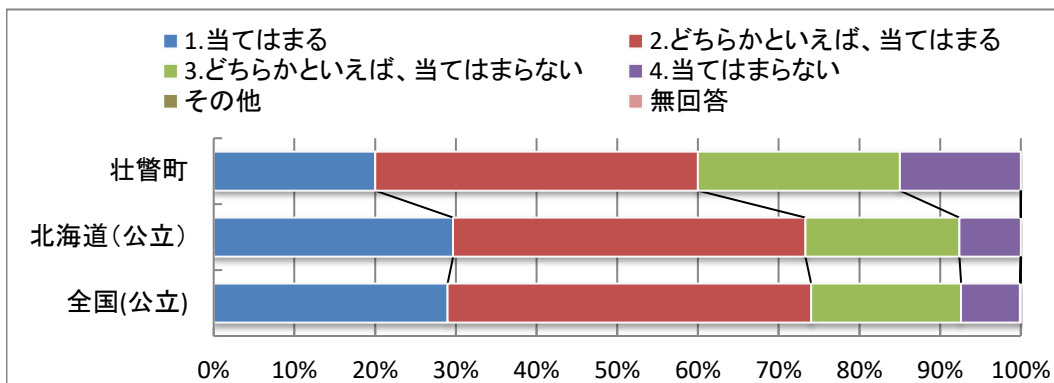
1-3. 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。



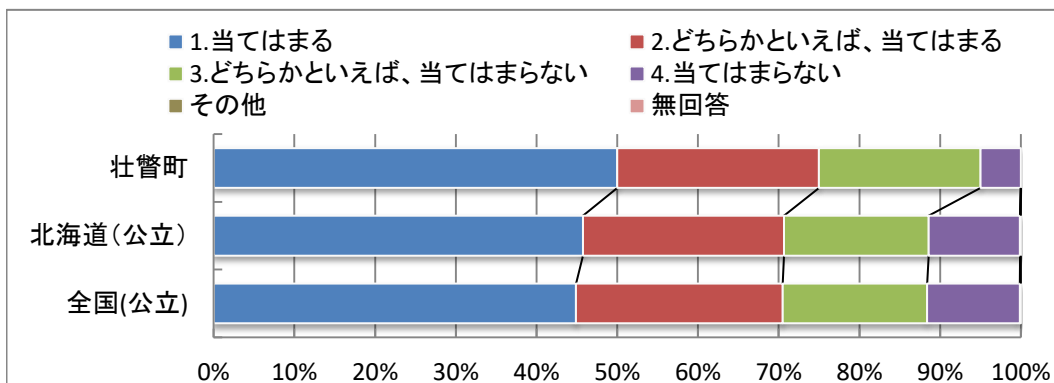
2. 自尊意識・将来に関する状況

- ・自分には、よいところがあると思う生徒は、全道・全国と比較して、低い傾向にあります。
- ・将来の夢・目標を持っている生徒は、全道・全国と比較して、高い傾向にありますが、昨年度調査より低い傾向にあります。
- ・ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことは全道・全国と比較して低い傾向ですが、難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していることは、全道・全国と比較して高い傾向にあります。

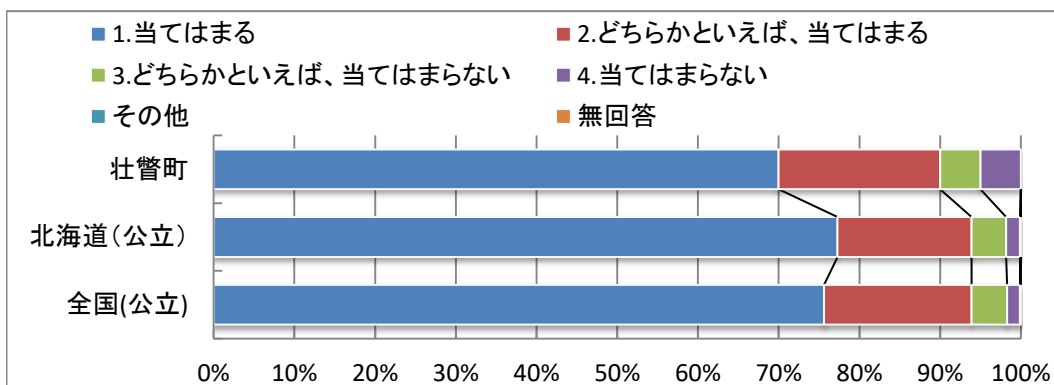
2-1. 自分には、よいところがあると思いますか。



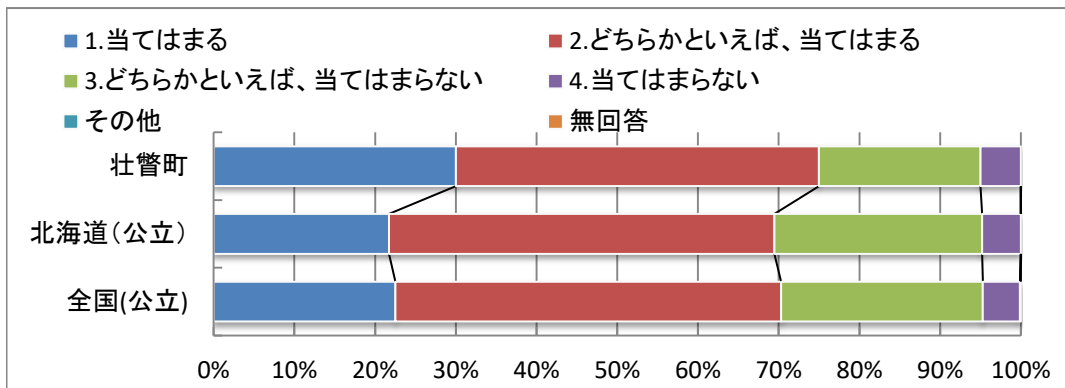
2-2. 将来の夢や目標を持っていますか。



2-3. ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。



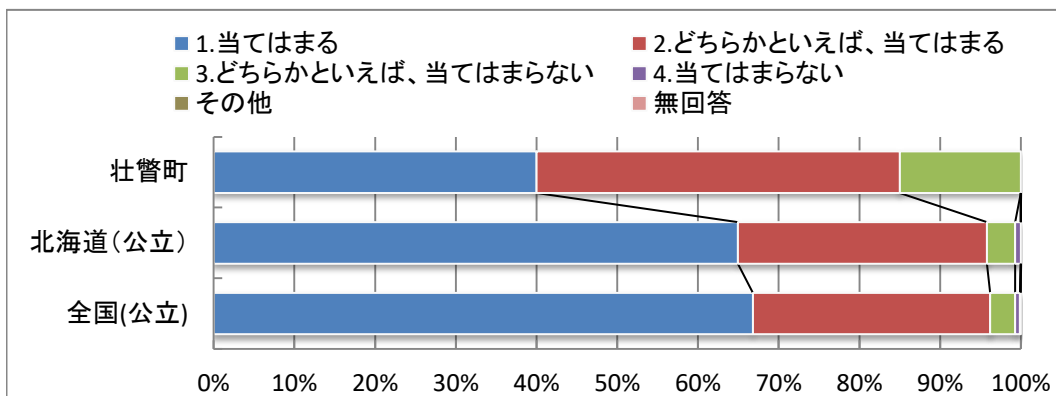
2-4. 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか。



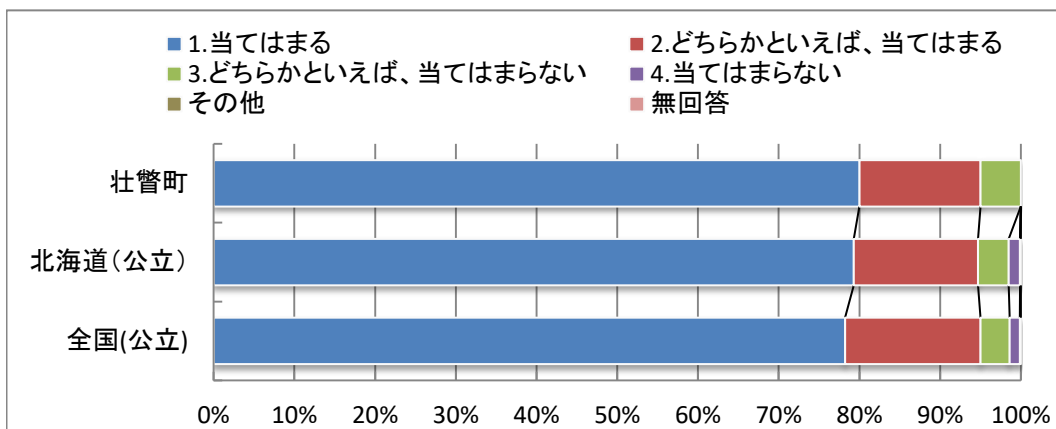
3. 道徳的価値観(倫理観)に関する状況

・学校の規則を守ることについて、高い意識を持っている生徒が多い傾向です。
 ・いじめはどんな理由があってもいけないこと、人の役に立つ人間になりたいこと、人が困っているときは、進んで助けているかと答えた生徒は全道・全国と比較しても高い傾向にあります。約束事やルールを守るため、人間関係の基本となることを指導していくことが大切です。

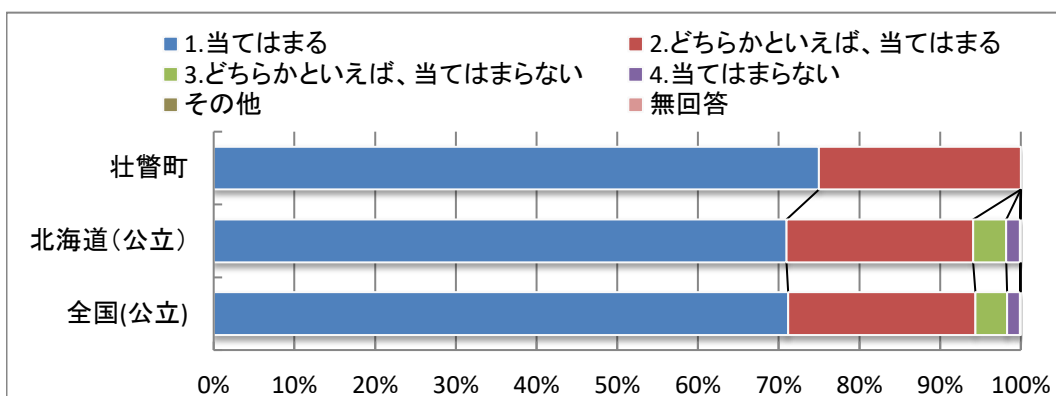
3-1. 学校の規則を守っていますか。



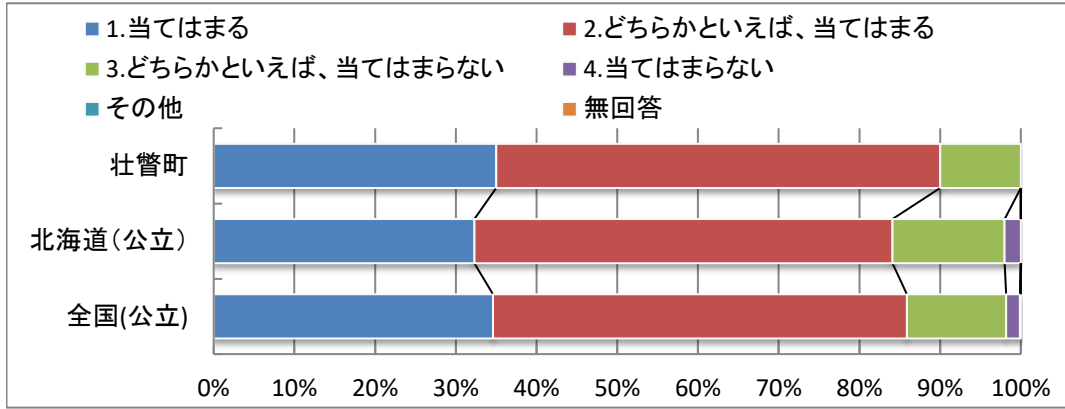
3-2. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



3-3. 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



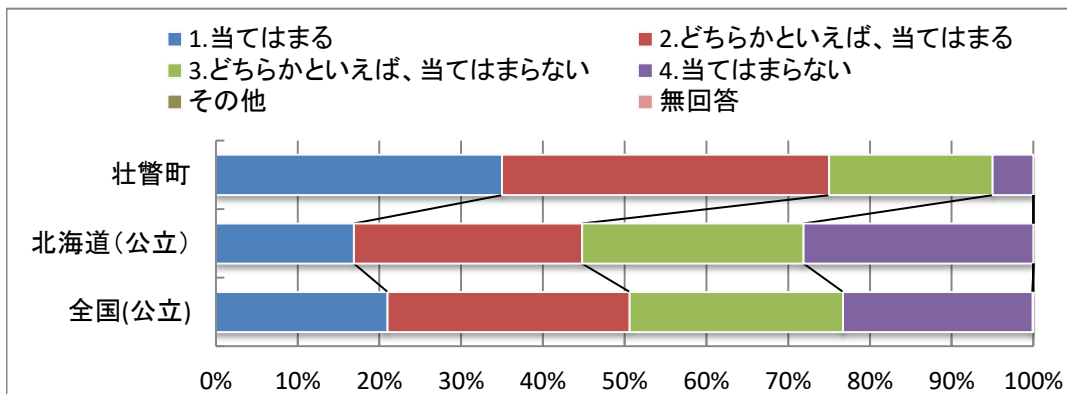
3-4. 人が困っているときは、進んで助けていますか。



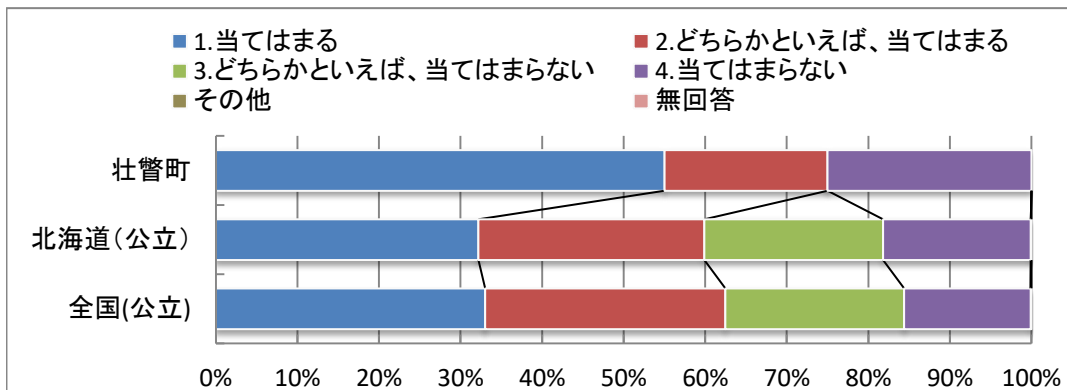
4. 地域や社会に対する興味・関心に関する状況

・地域の行事に参加している生徒は、全道・全国と比較して多い傾向にあります。
 ・外国の人と友達になったり外国のことについてもっと知りたい、日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと答えた生徒は、全道・全国平均より高い傾向にあります。

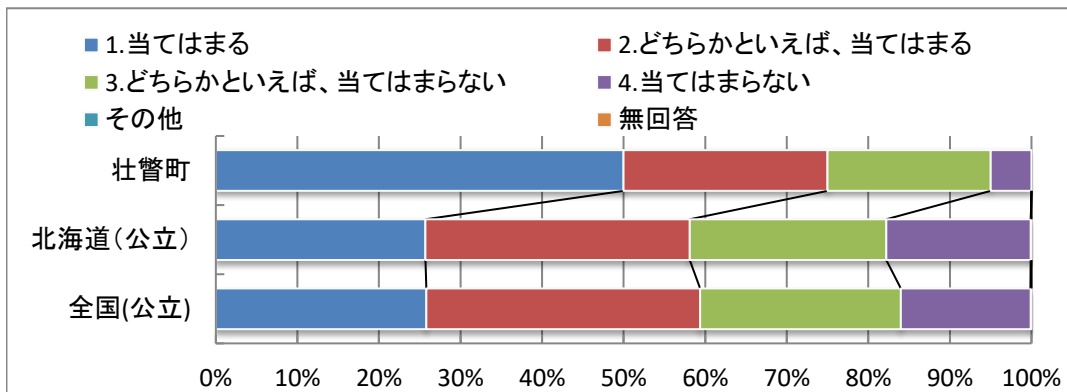
4-1. 今住んでいる地域の行事に参加していますか。



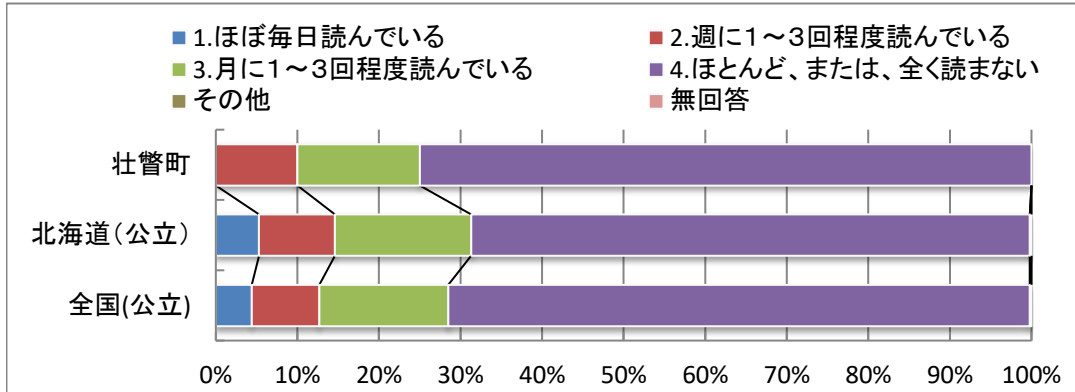
4-2. 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思っていますか。



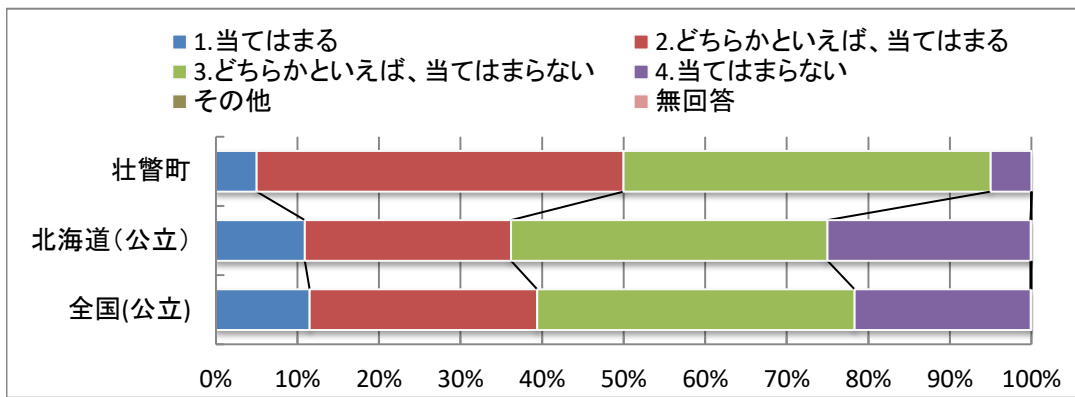
4-3. 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。



4-4. 新聞を読んでいますか。



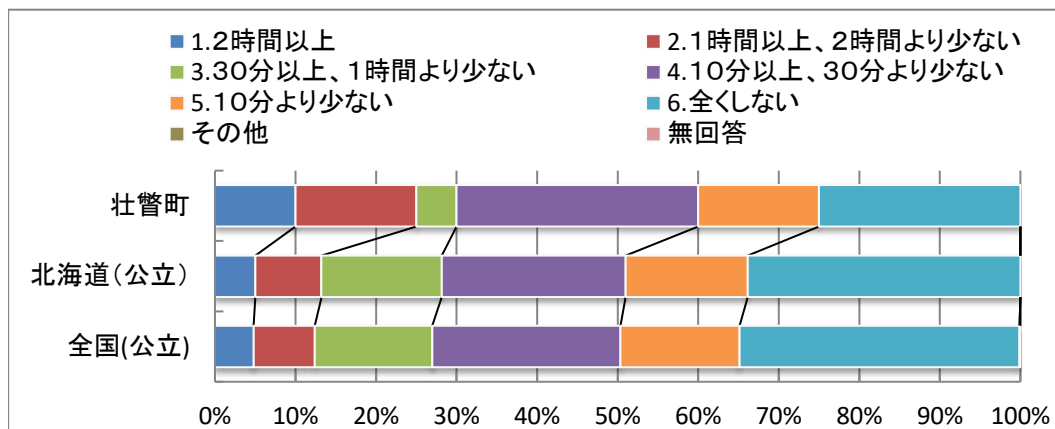
4-5. 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。



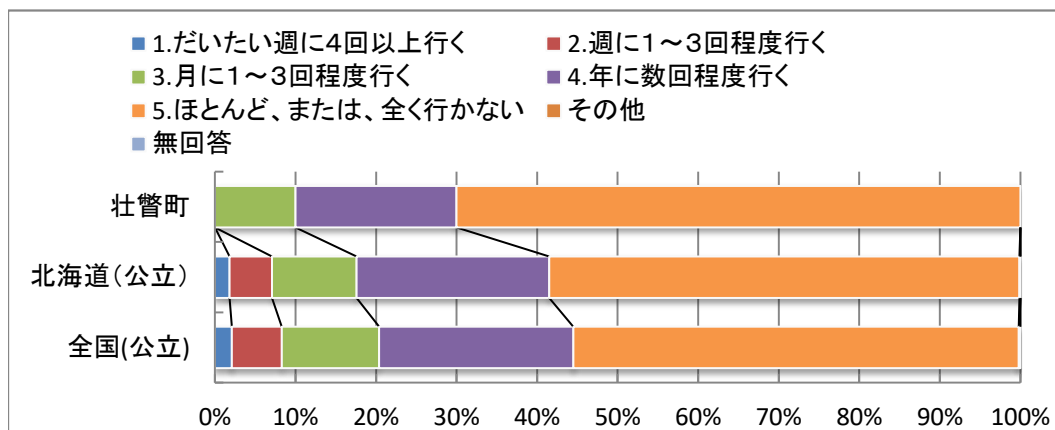
5. 読書に関する状況

・読書する時間は全道・全国と比較して、高い傾向にあります。
 今後も朝読書の活用や、読書の大切さを伝え、読書活動に関心を持たせるための読書機会の継続、充実に努める必要があります。

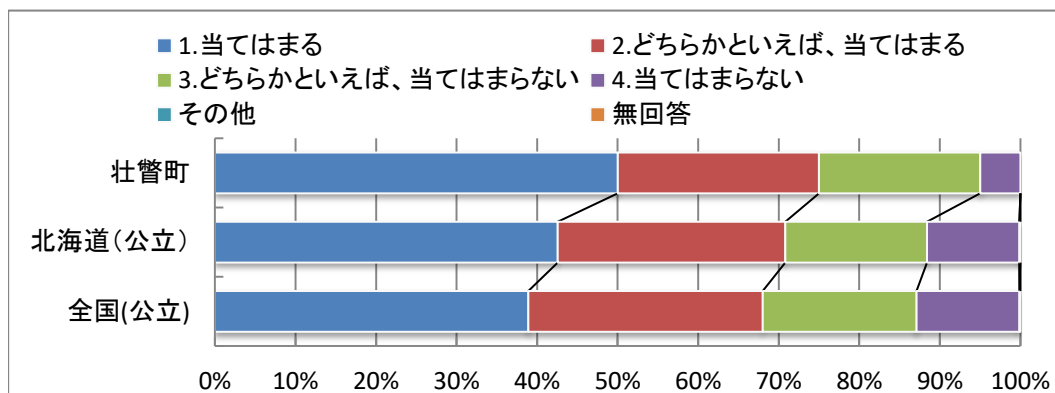
5-1. 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)。



5-2. 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい



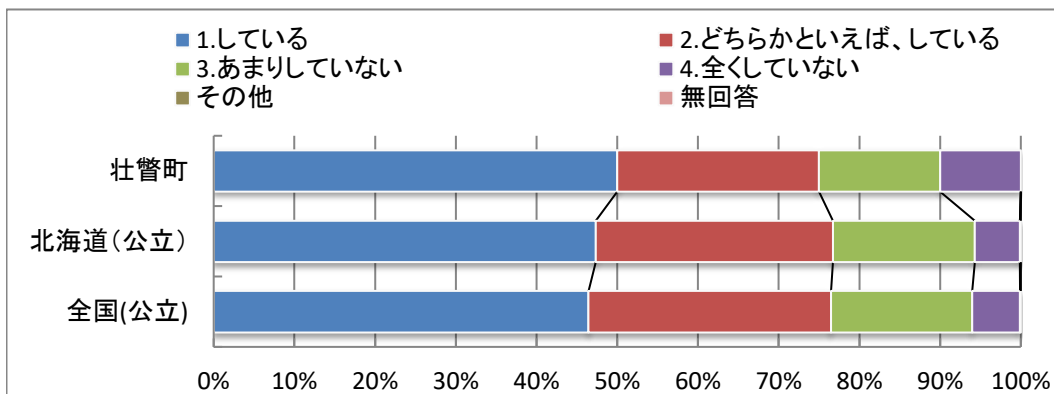
5-3. 読書は好きですか。



6. 家庭でのコミュニケーション等に関する状況

・家の人と学校での出来事を話す生徒の割合は、全道、全国と比較して、若干低い傾向にあります。家庭内でのコミュニケーションがとれるような環境作りが大切です。

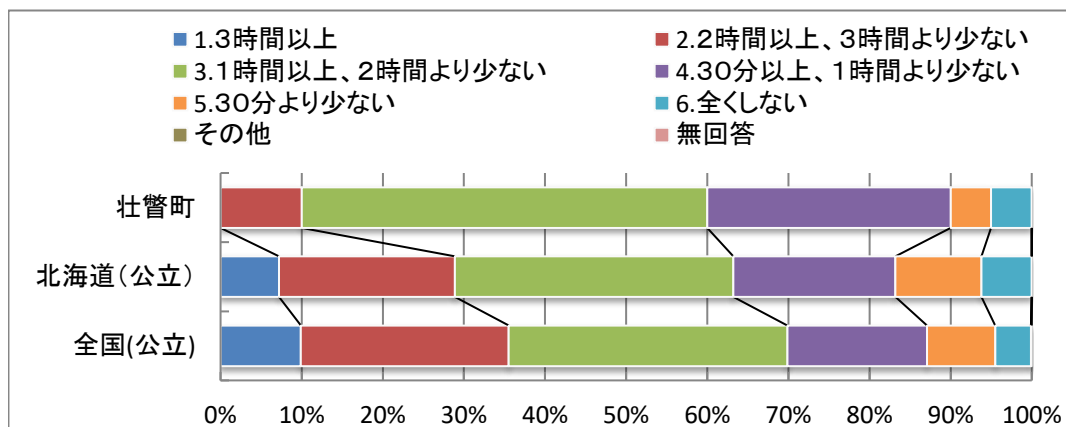
6-1. 家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか。



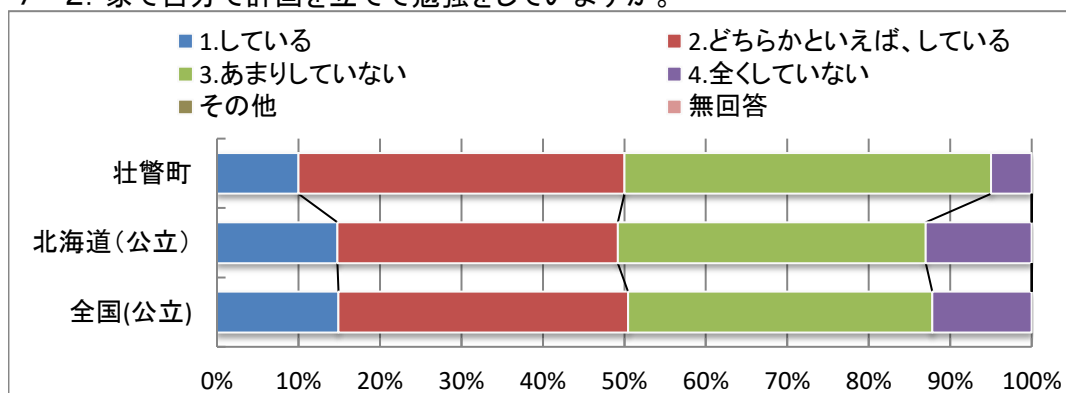
7. 家庭での学習習慣に関する状況

・1日当たりの勉強時間は全道・全国と比較し、短い傾向にありますが、自分で計画を立て、学校の宿題、予習・復習をしている生徒は、全道・全国と同レベルになりつつあります。学習習慣を身につけるよう家庭と連携した取り組みを継続していくことが大切です。

7-1. 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



7-2. 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

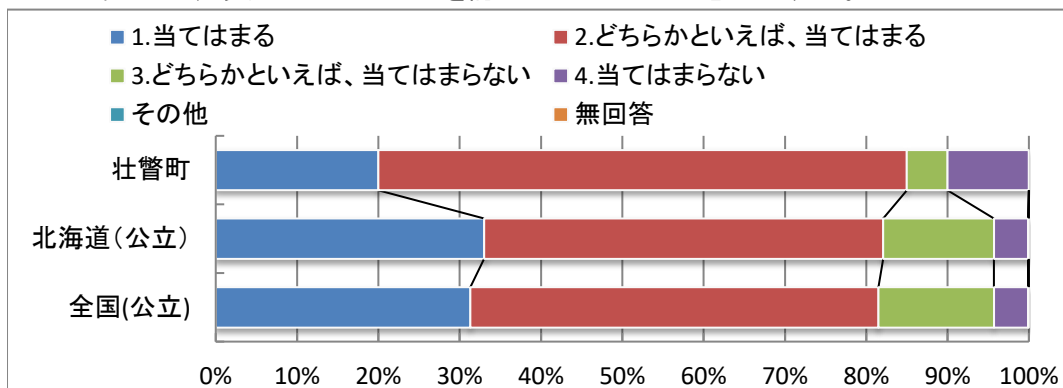


8. 学校生活等に関する状況

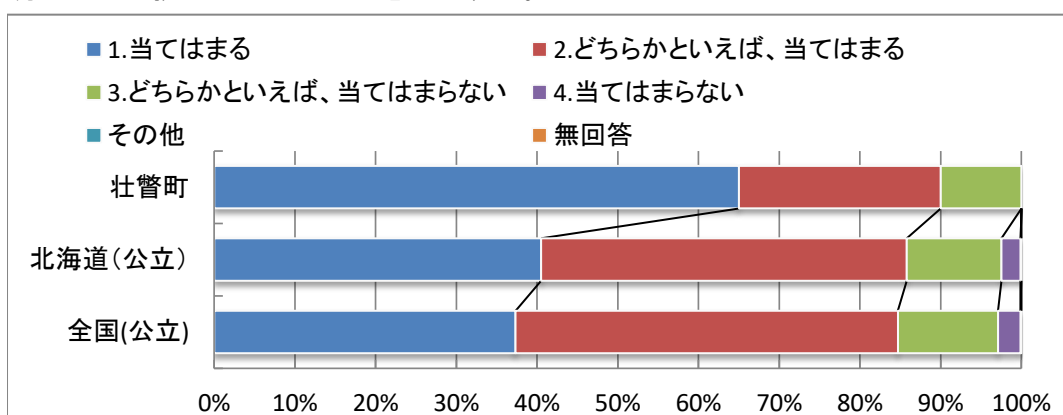
・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う割合は、全道・全国と比較して低い傾向になっています。

・学級みんなで話し合って決めたことなどに協力しての取り組みでうれしかったこと、学級生活をよりよくするために学級で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思うかについては、全道・全国と比較して同程度の結果でした。

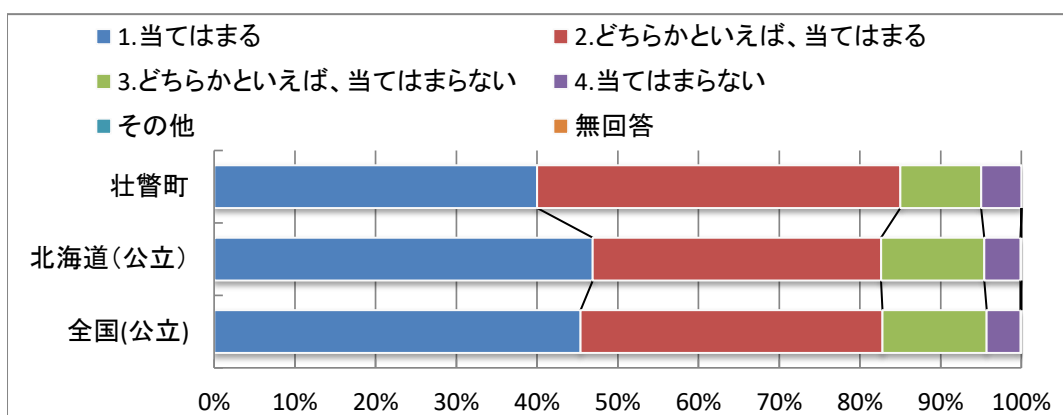
8-1. 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。



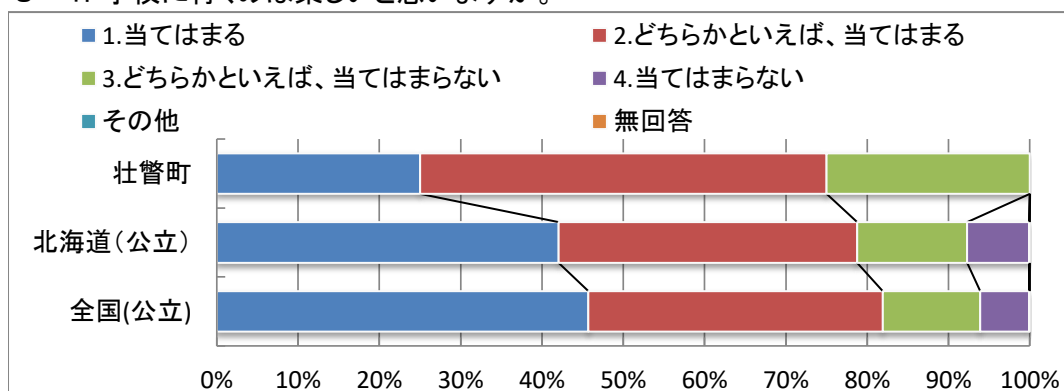
8-2. 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。



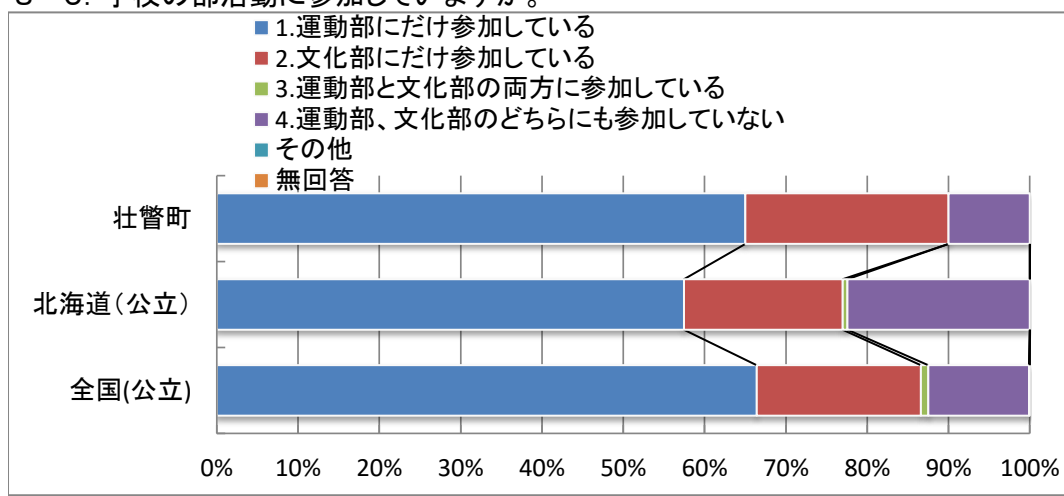
8-3. 学級みんなで話し合って決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか。



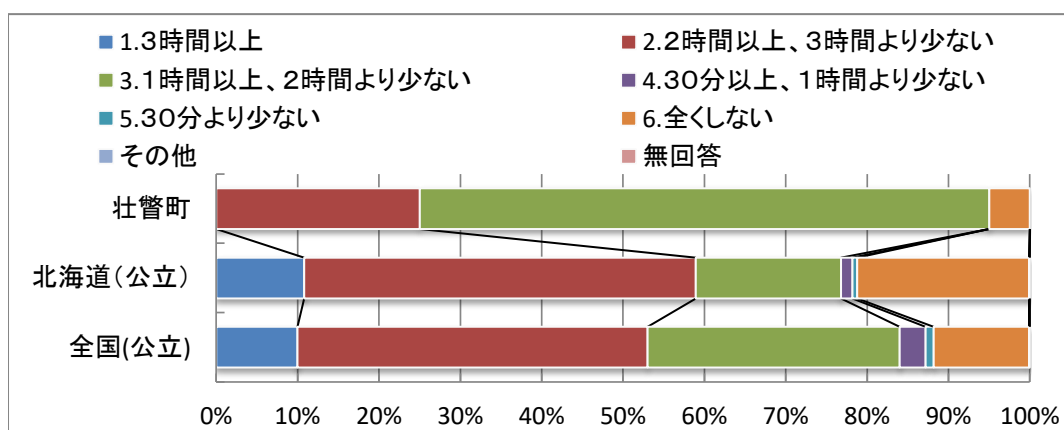
8-4. 学校に行くのは楽しいと思いますか。



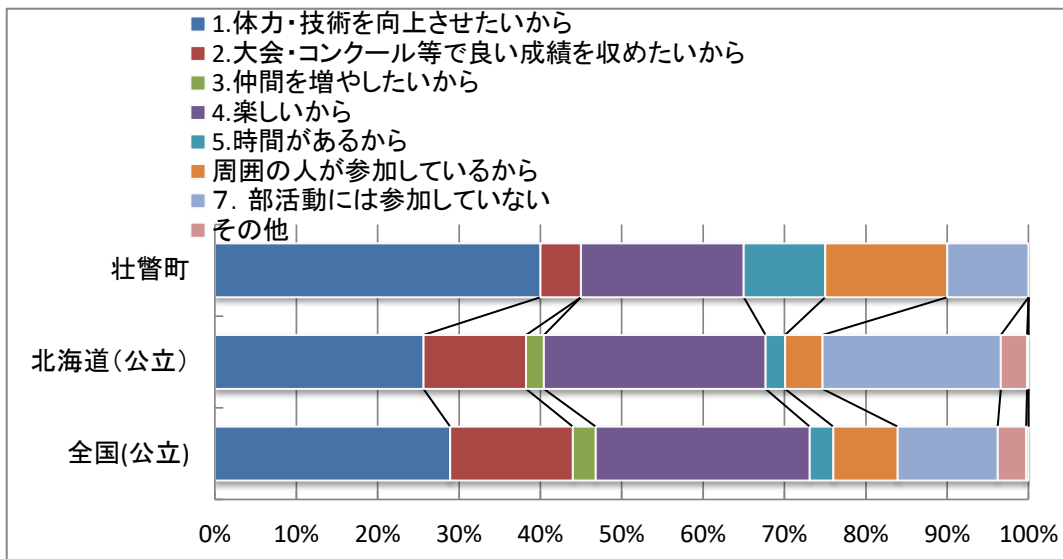
8-5. 学校の部活動に参加していますか。



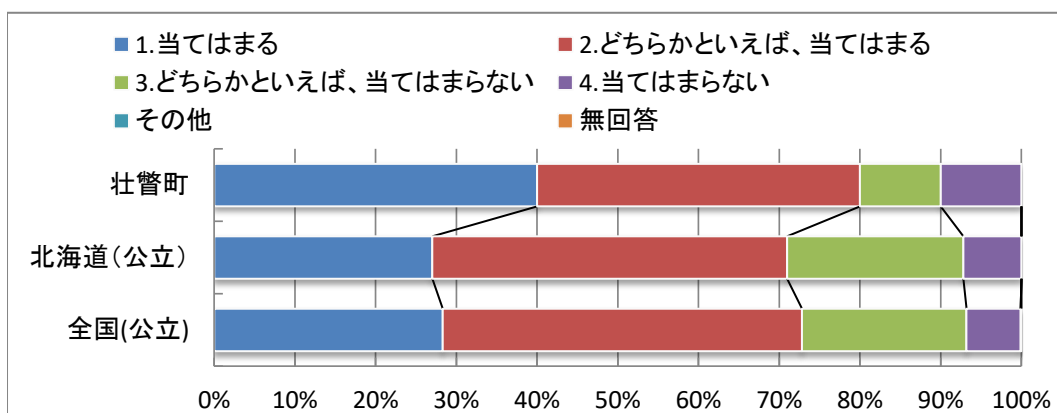
8-6. 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、部活動をしますか。



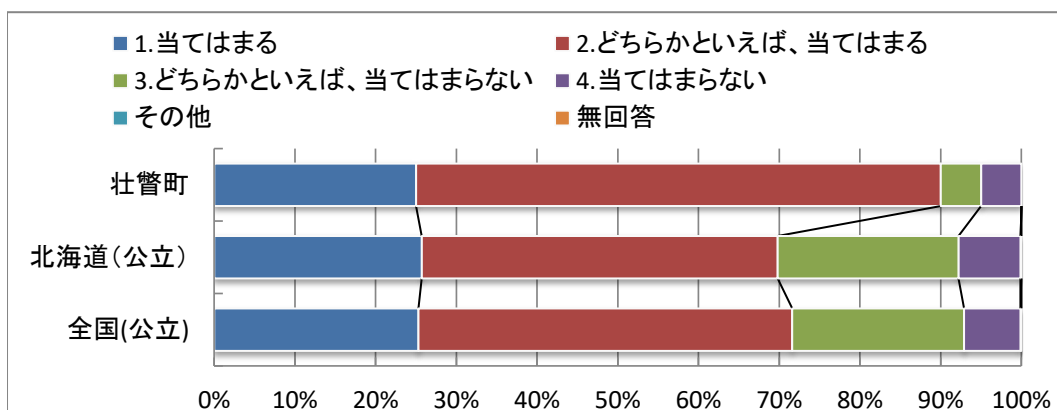
8-7. 学校の部活動に参加する主な理由は、以下のうちどれですか。



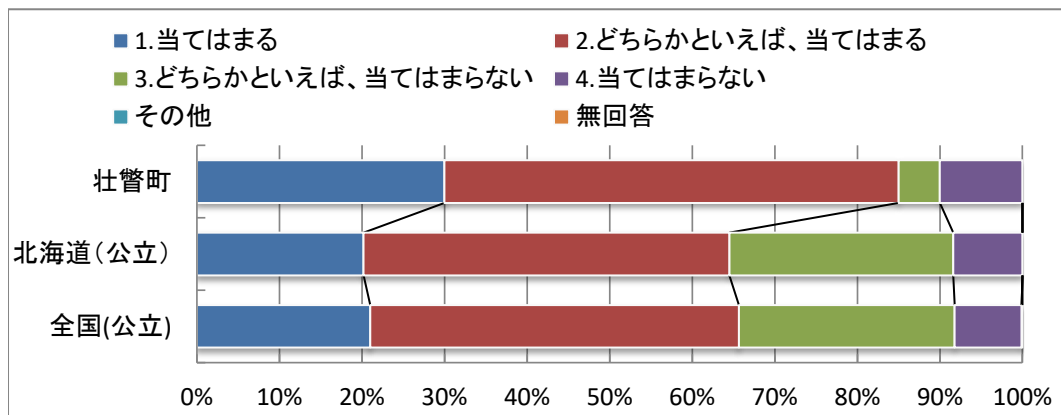
8-8. 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。



8-9. あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。



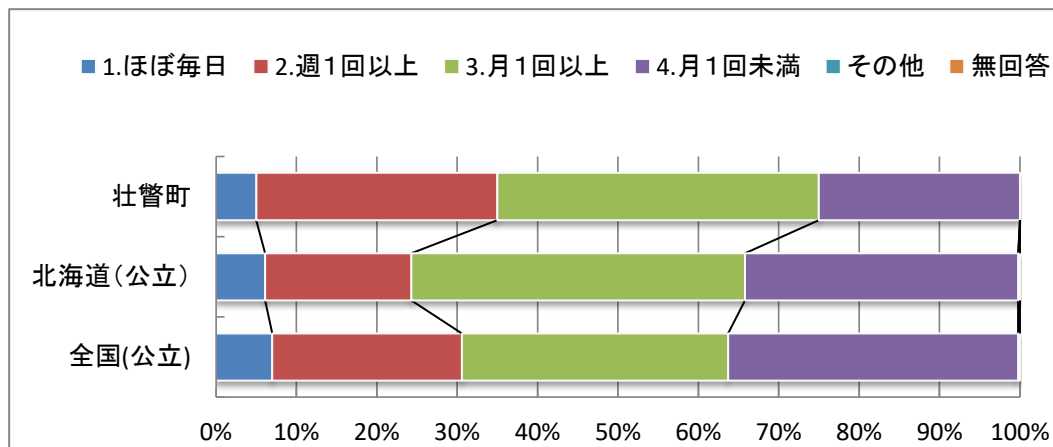
8-10. 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか。



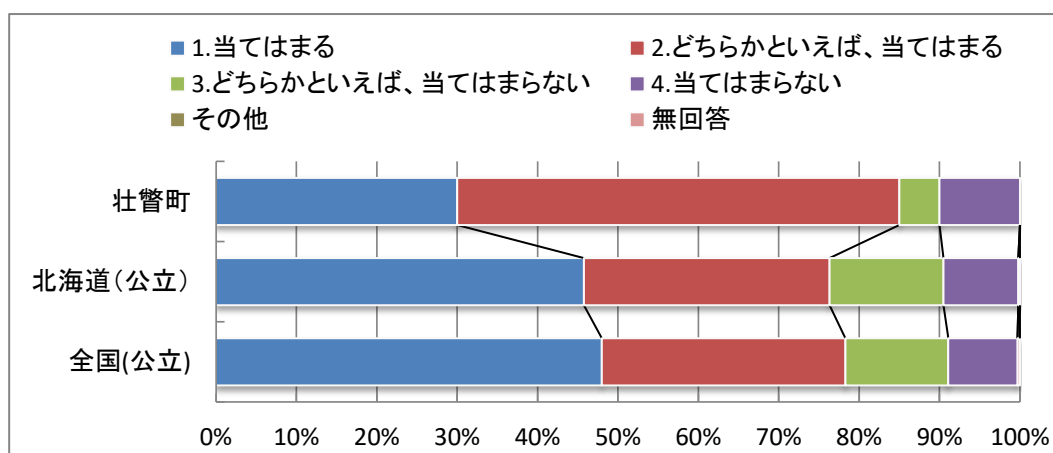
9. 学校での学習に関する状況

- ・自分の考えを発表する機会では全道・全国と比較して高い傾向にあり、自分の考えを伝えることを積極的に取り組んでいることは、大変すばらしいことです。
- ・1,2年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたかについては、全道・全国と比較して高い傾向にあります。

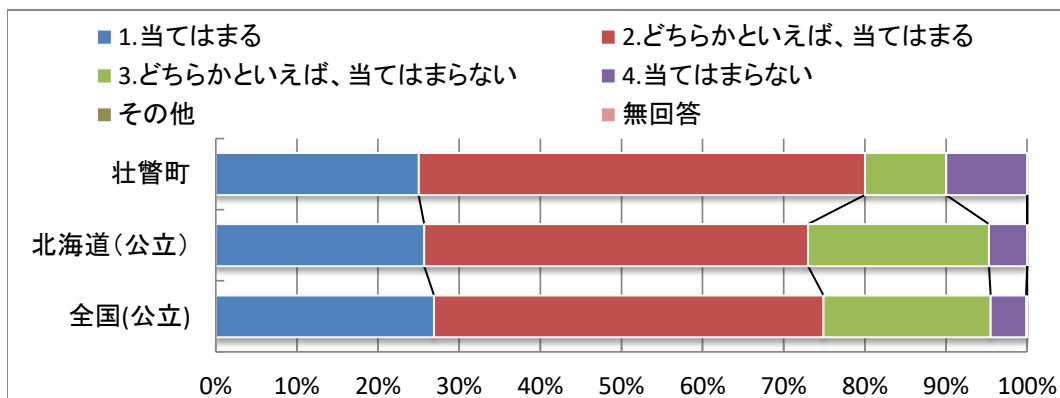
9-1. 1, 2年生のときに受けた授業では、コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか。



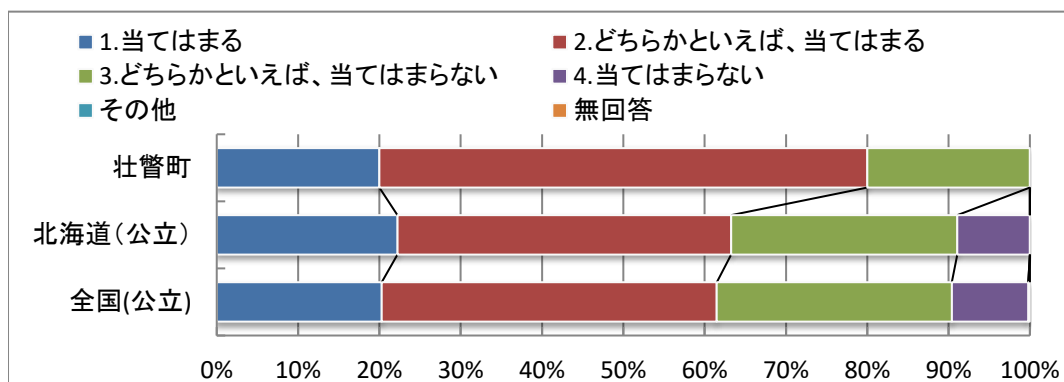
9-2. 授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したいと思いませんか。



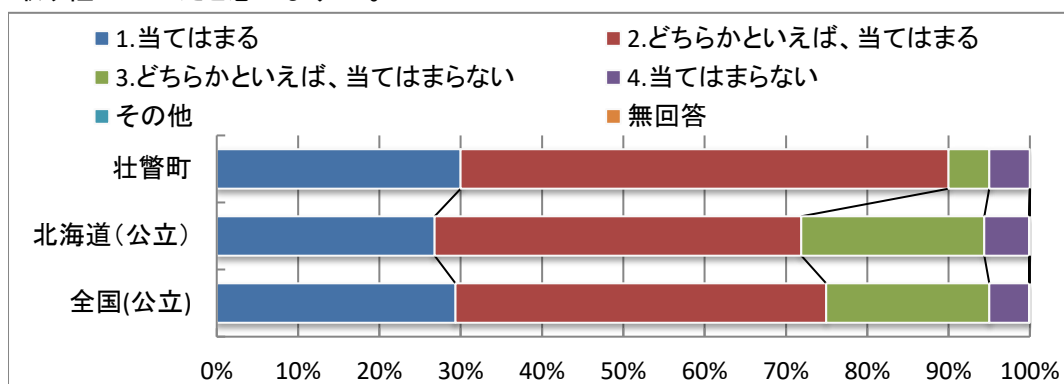
9-3. 授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか。



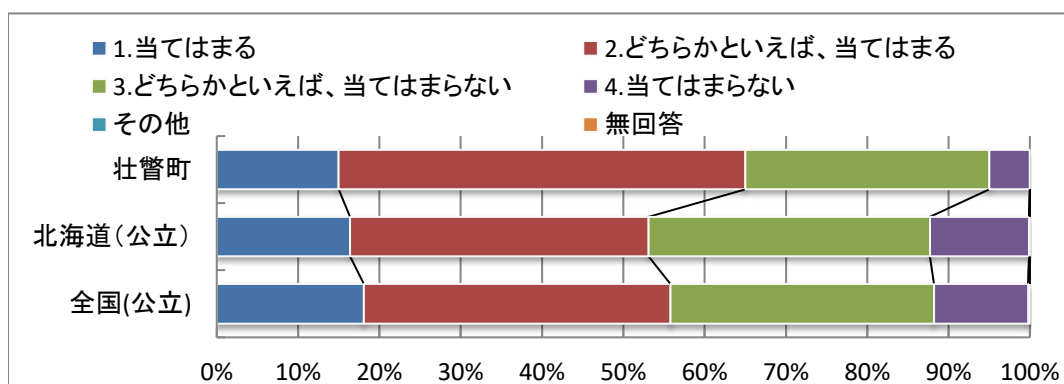
9-4. 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか。



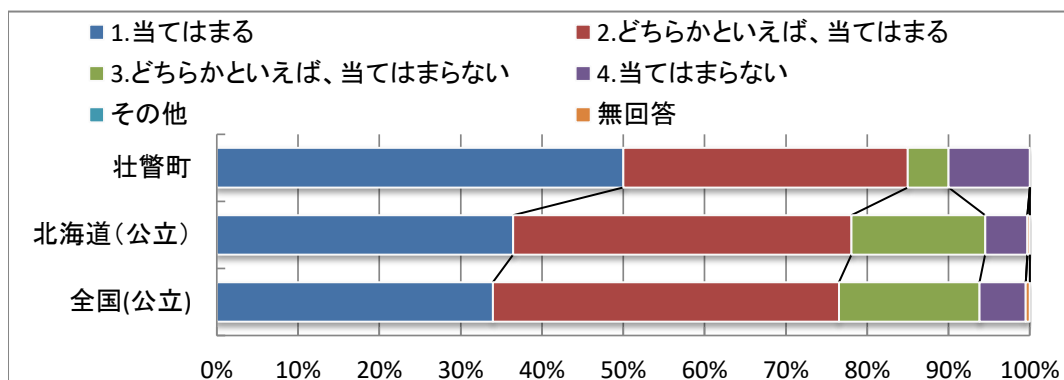
9-5. 1,2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。



9-6. 1,2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか。



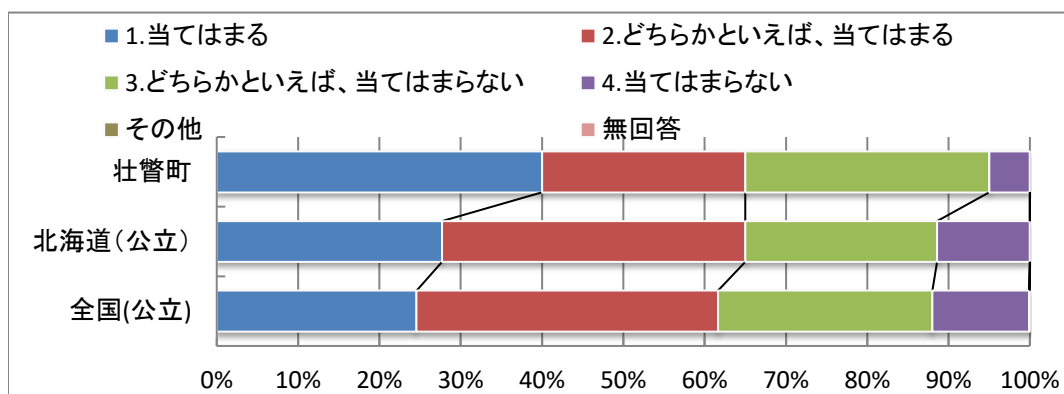
9-7. 1,2年生のときに受けた道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか。



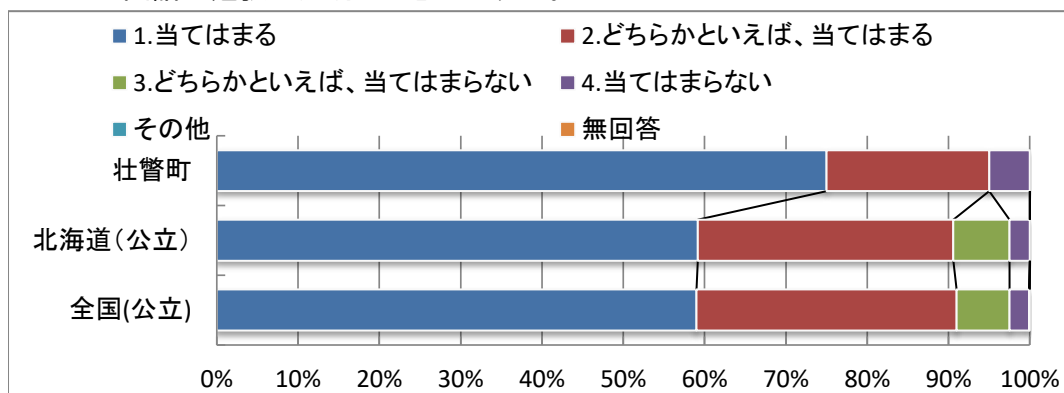
10. 国語の学習に関する状況

・国語の勉強は好きか、勉強は大切だと思うかの割合は、全道・全国と比較して高い傾向にあります。平均正答率は全道・全国平均より低い結果となりました。時間をかけて問題を読み、答える力を身に付けることが大切です。

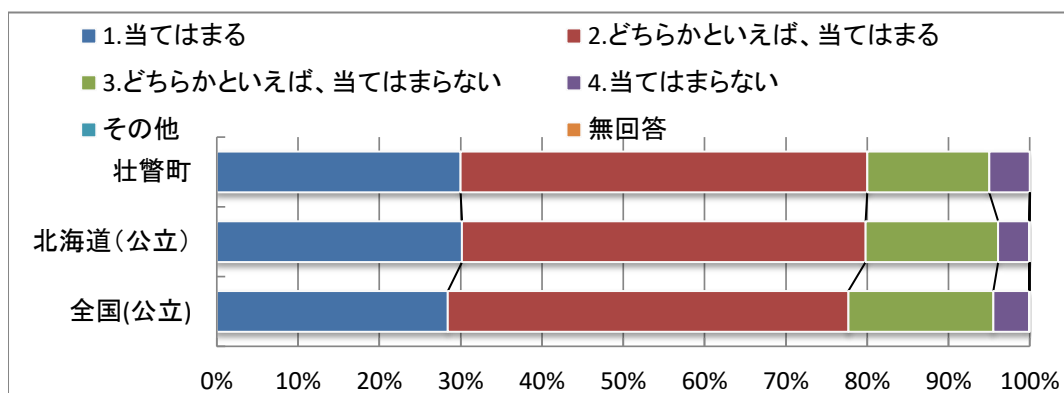
10-1. 国語の勉強は好きですか。



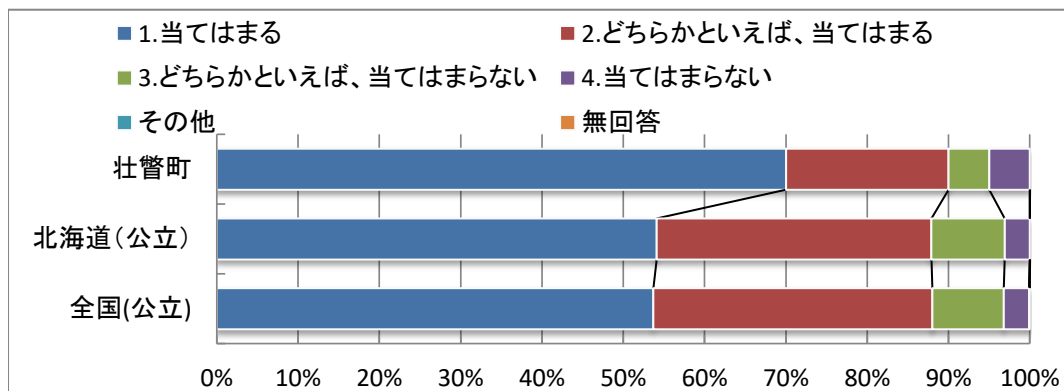
10-2. 国語の勉強は大切だと思いますか。



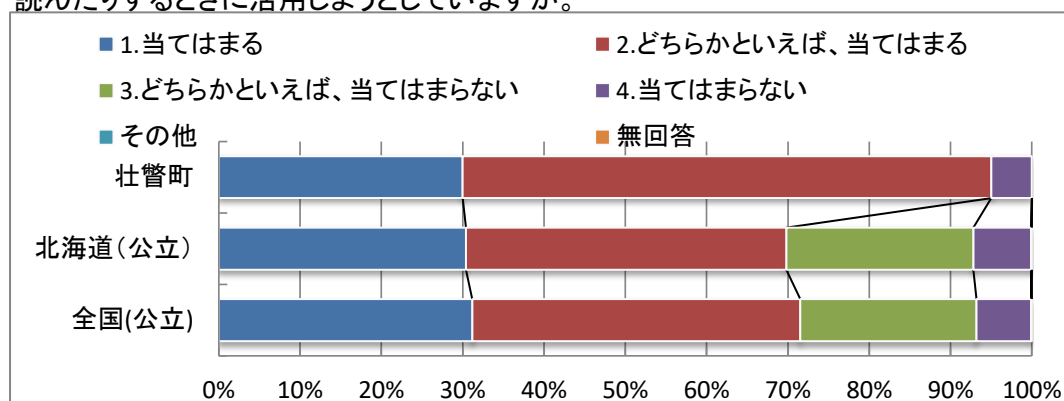
10-3. 国語の授業の内容はよくわかりますか。



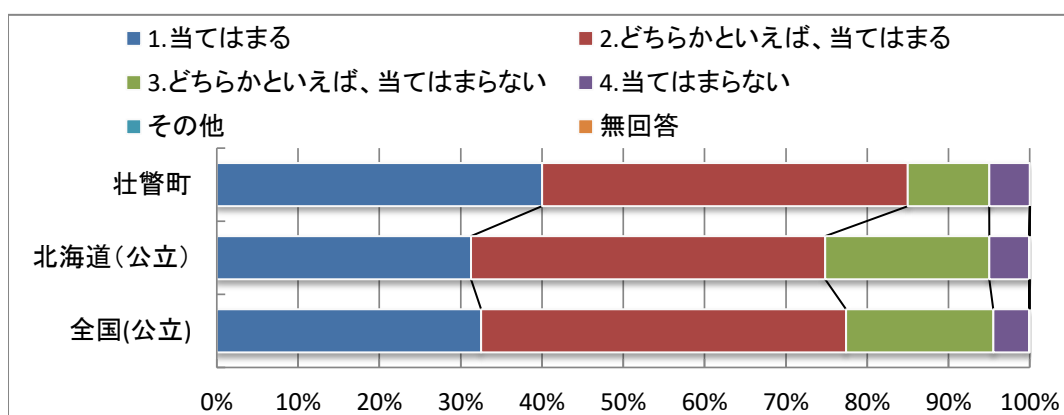
10-4. 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



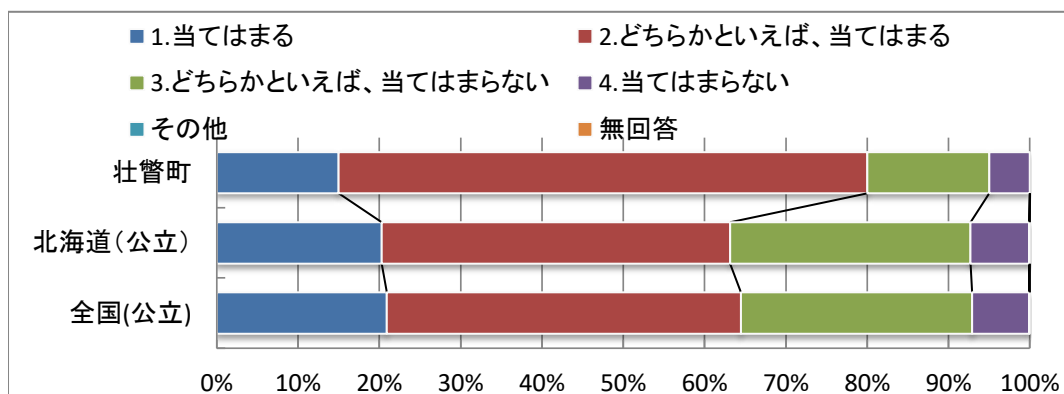
10-5. 国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしていますか。



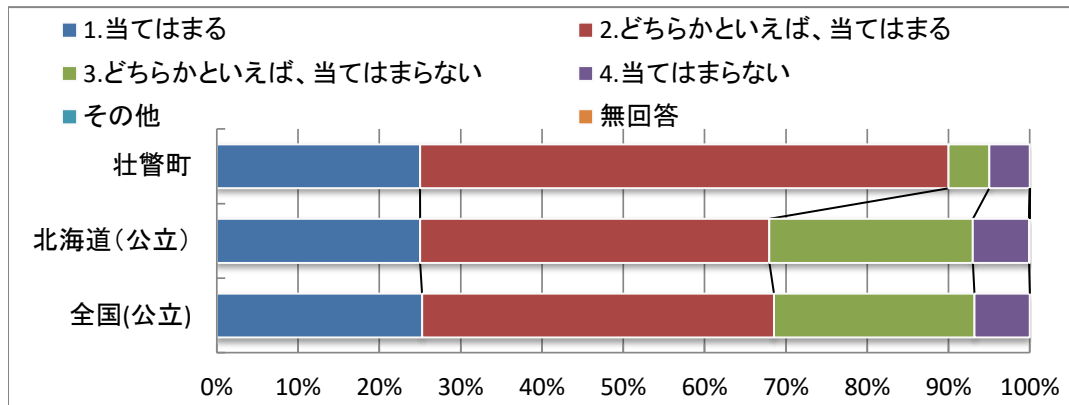
10-6. 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか。



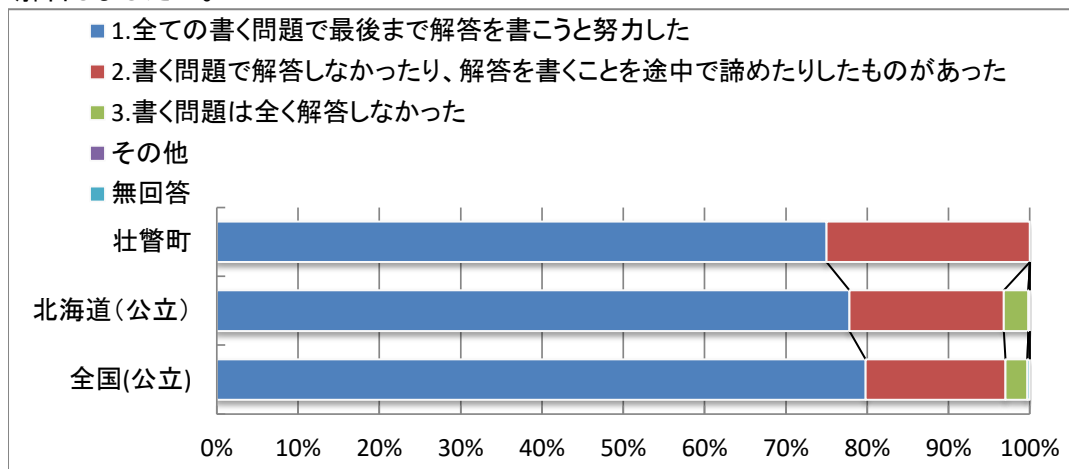
10-7. 国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように根拠を示したりするなど、話や文章の組み立てを工夫していますか。



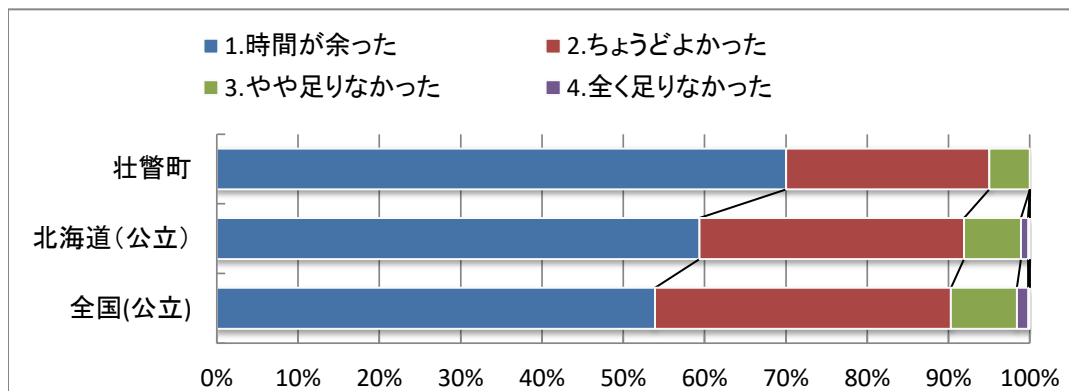
10-8. 国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいますか。



10-9. 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか。



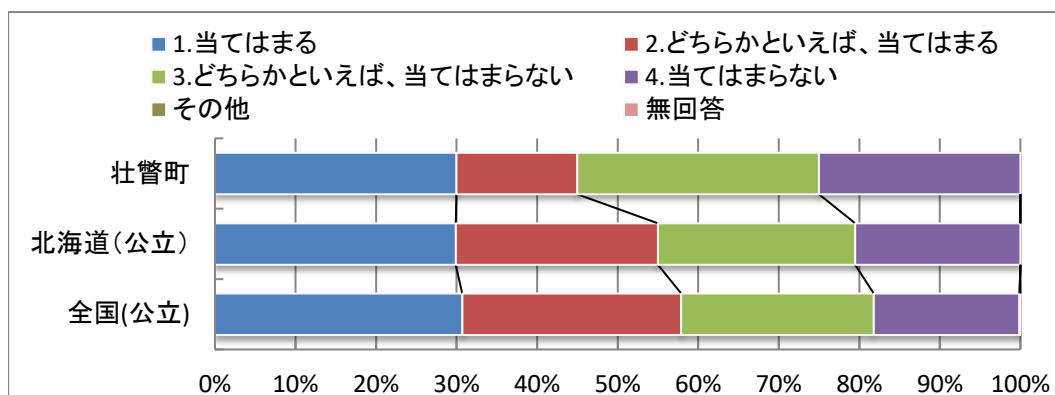
10-10. 解答時間は十分でしたか(国語)。



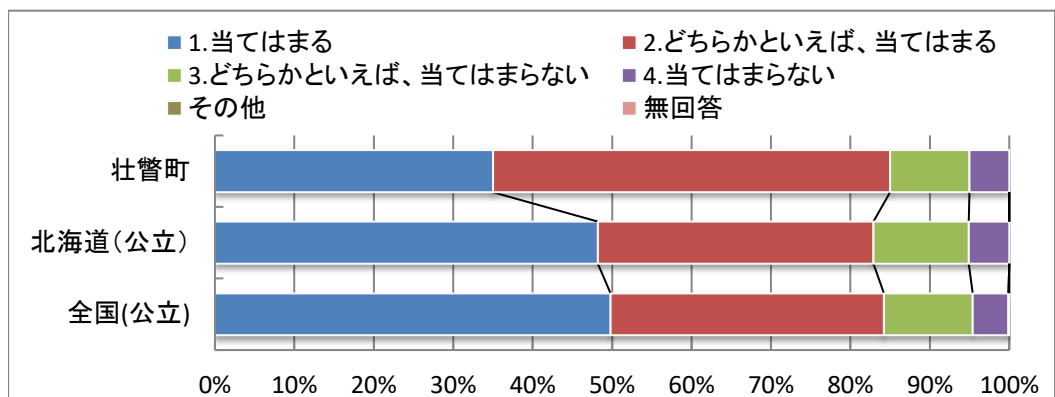
11. 数学の学習に関する状況

- ・数学の勉強は好きな割合は、全道・全国と比較して低い傾向がありますが、大切だと考えている割合は、全道・全国と比較して同レベルの傾向にあります。
- ・数学の調査問題の解答時間は十分でしたかの割合は、足りなかったという生徒は、全道・全国と比較して低い傾向にありました。
- ・数学の勉強を好きになるためにわかりやすく、学ぶ楽しさを得ることが出来る授業に取り組むことが大切です。

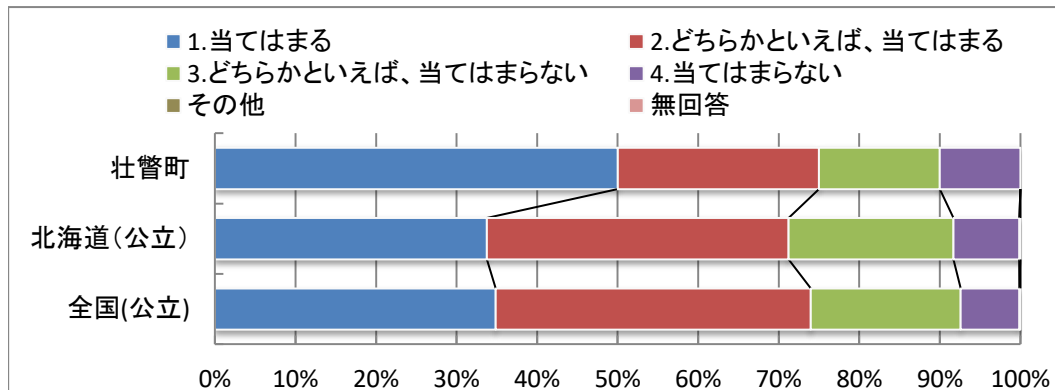
11-1. 数学の勉強は好きですか。



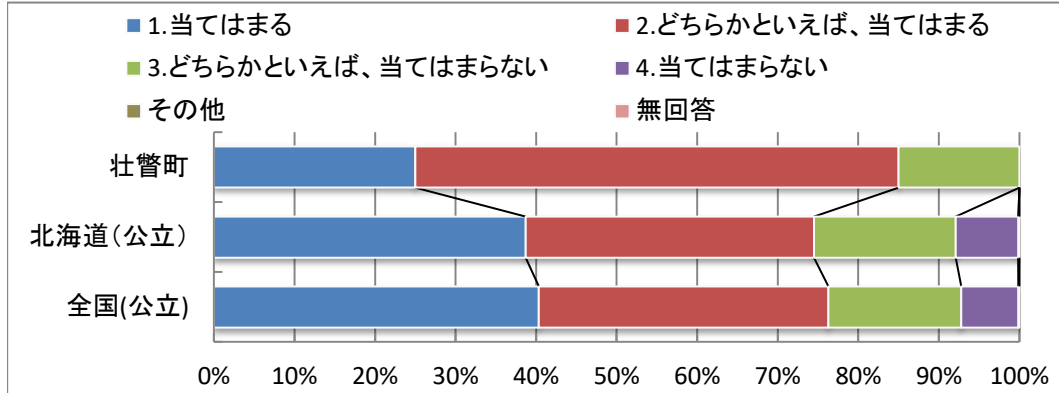
11-2. 数学の勉強は大切だと思いますか。



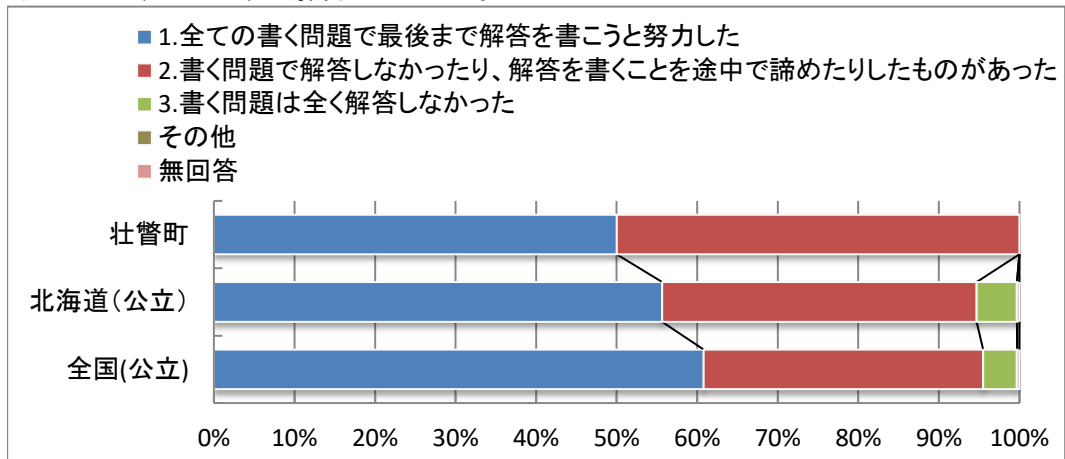
11-3. 数学の授業の内容はよく分かりますか。



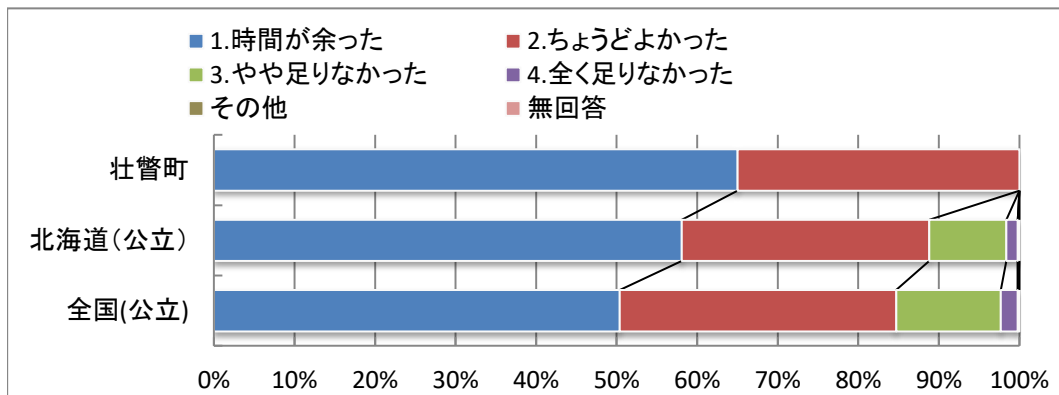
11-4. 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



11-5. 今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。どのように解答しましたか。



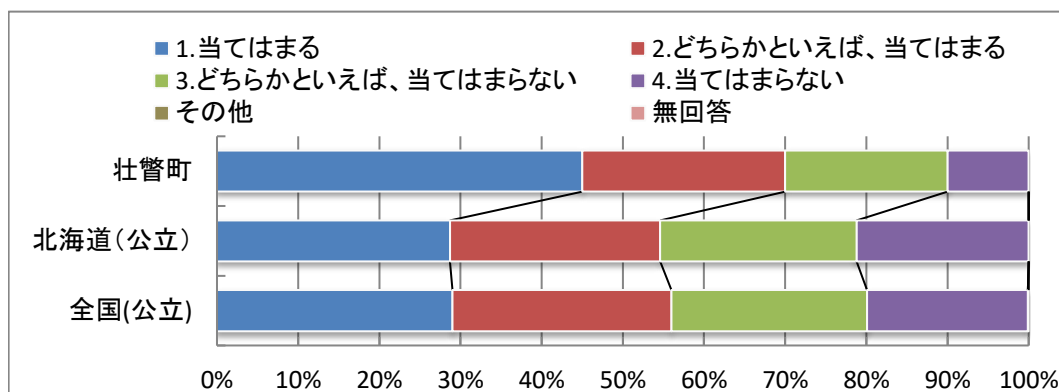
11-6. 解答時間は十分でしたか(数学)。



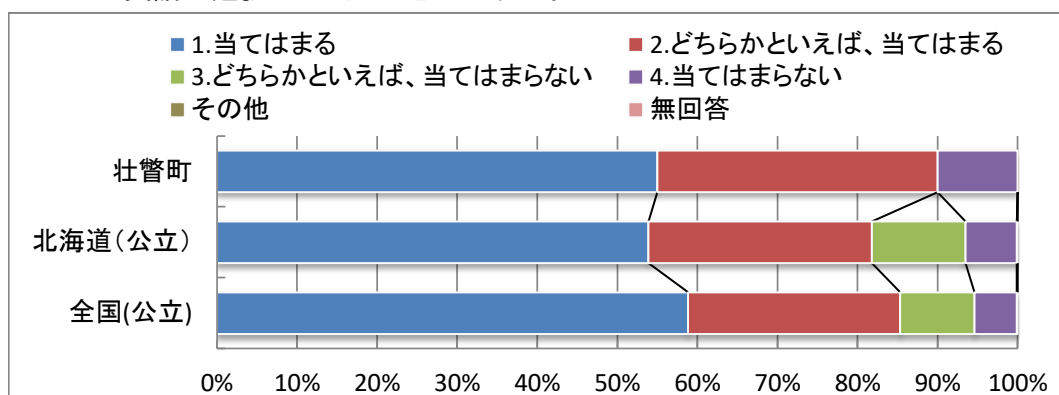
12. 英語の学習に関する状況

- ・英語の勉強が好き、大切と回答している生徒、授業がわかると回答している生徒の割合は全道・全国よりも高い傾向にあります。
- ・英語が将来、役に立つ、また、英語を使うような生活をしたり、職業に就いたりしたいと思う生徒の割合も高い結果となっています。

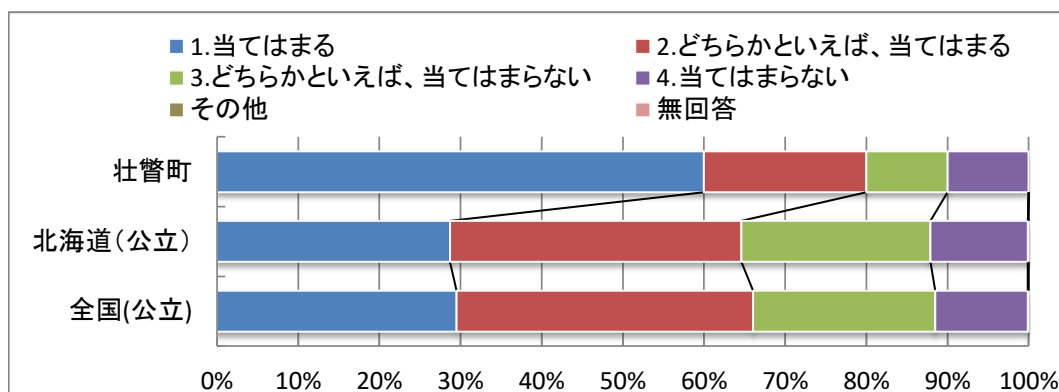
12-1. 英語の勉強は好きですか。



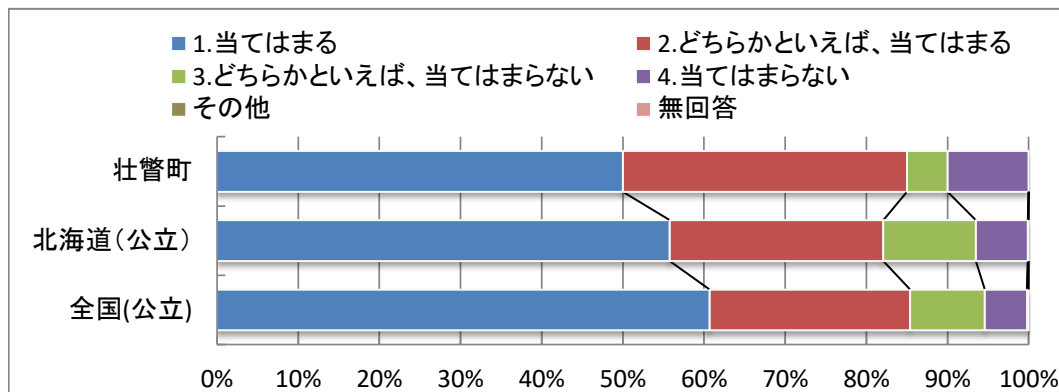
12-2. 英語の勉強は大切だと思いますか。



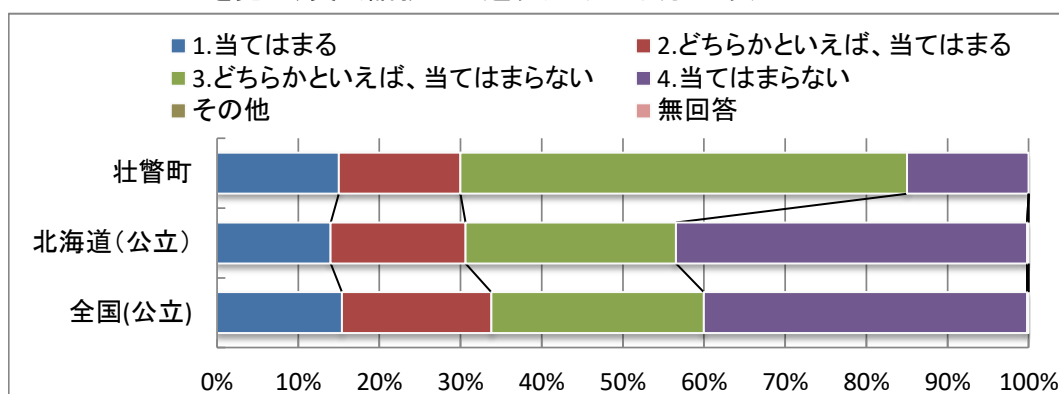
12-3. 英語の授業はよく分かりますか。



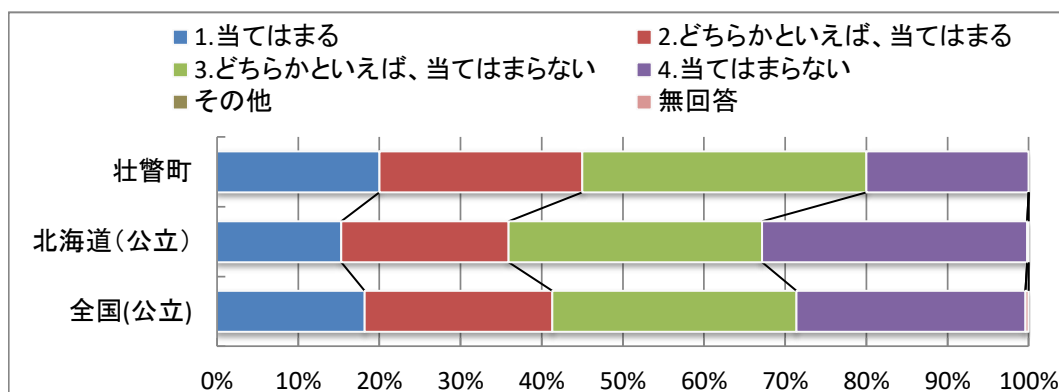
12-4. 英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



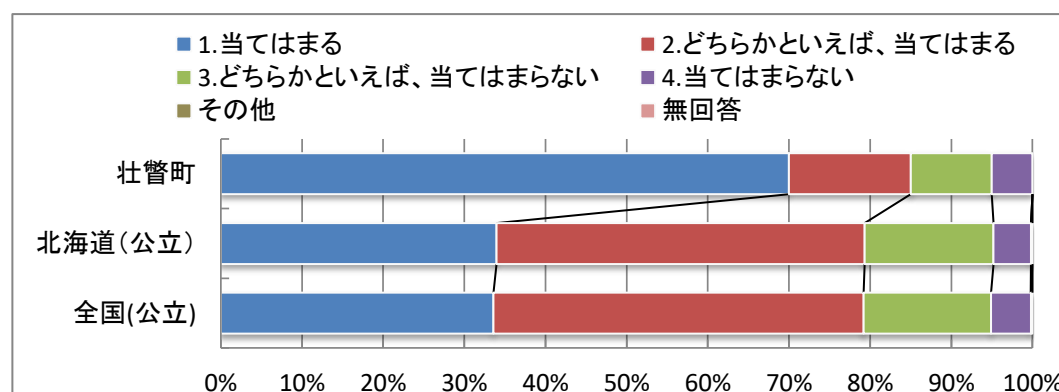
12-5. あなたはこれまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に使う機会（地域の人や海外にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど）が十分にありましたか



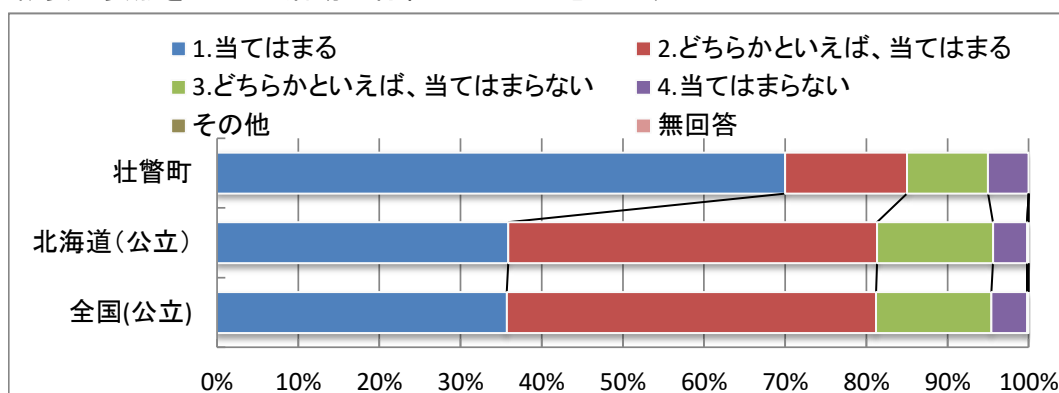
12-6. あなたは将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか。



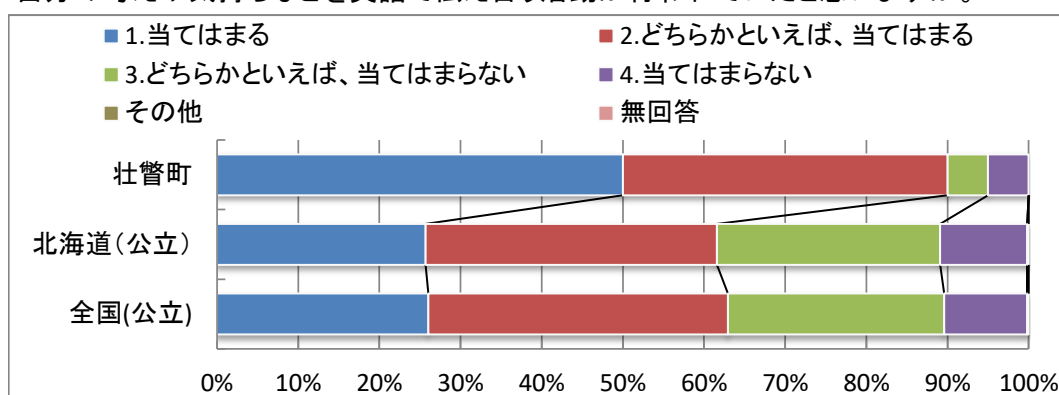
12-7. 1,2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか。



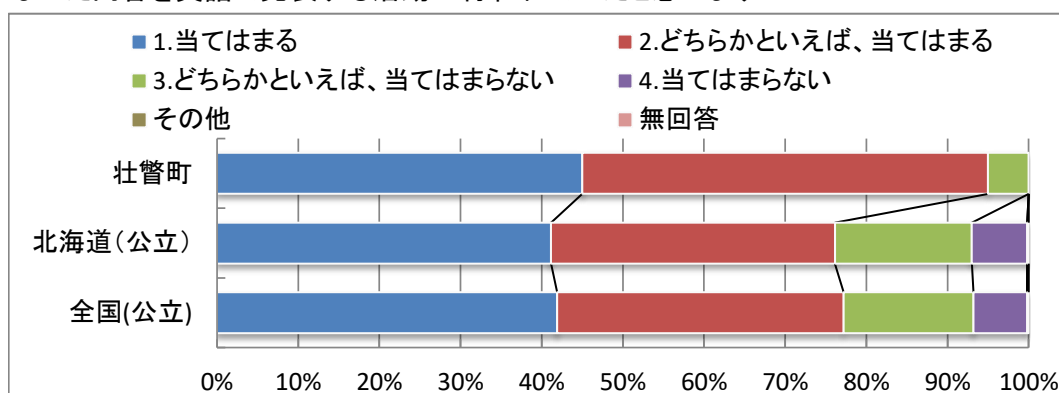
12-8. 1,2年生のときに受けた授業では、英語を読んで(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか



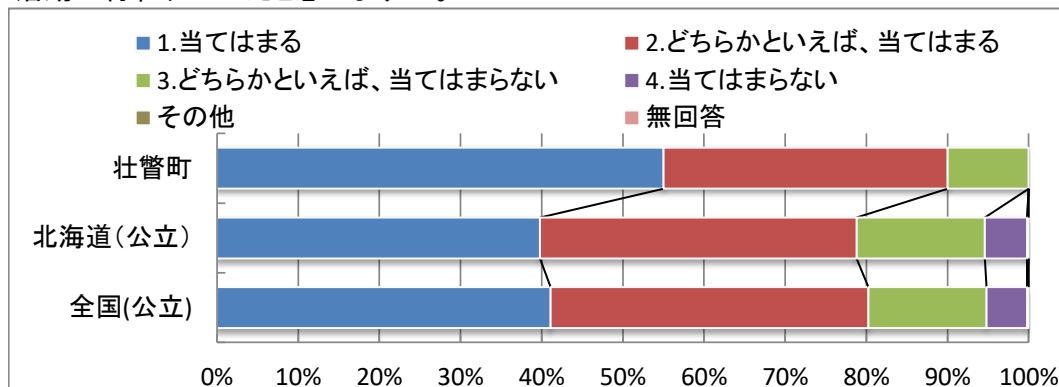
12-9. 1,2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか。



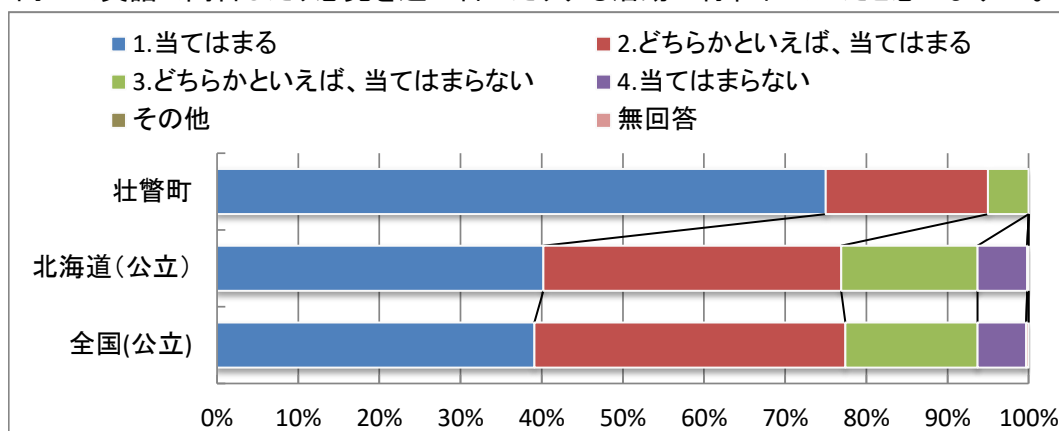
12-10. 1,2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか



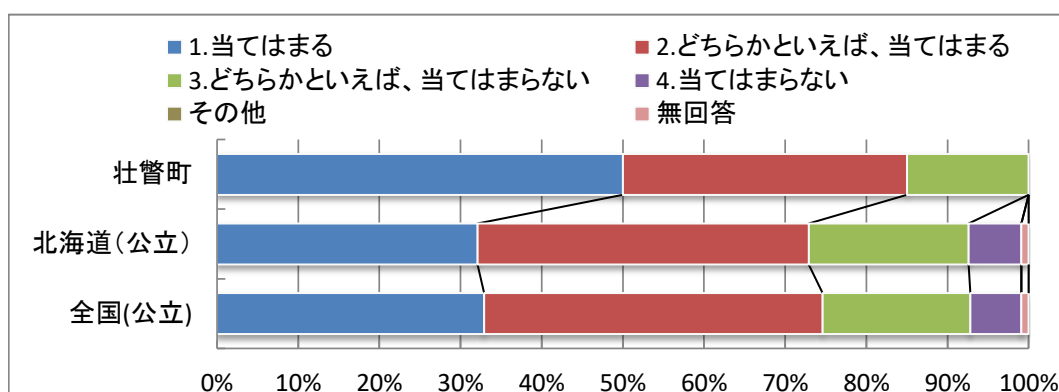
12-11. 1,2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか。



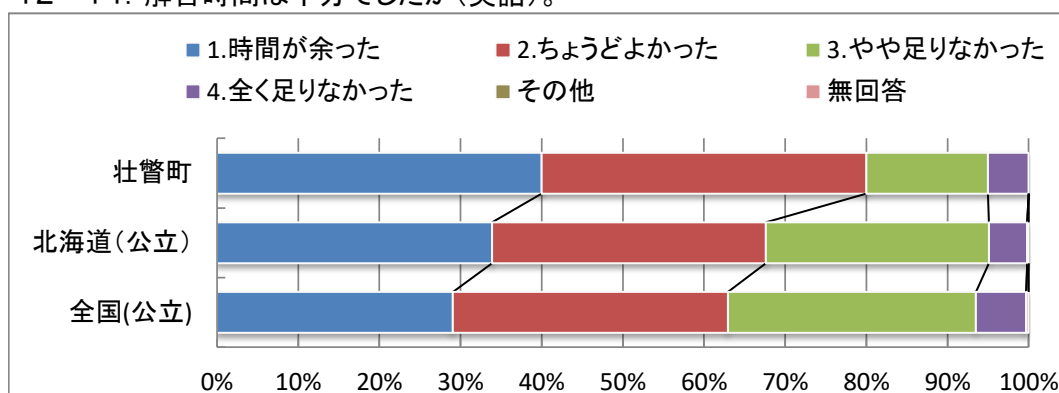
12-12. 1,2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか。



12-13. 1,2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思いますか。



12-14. 解答時間は十分でしたか(英語)。



まとめ

・ 基本的な生活習慣はある程度確立されているものの、家庭での学習習慣の定着に課題が残ります。家庭との連携を図りながら、生活習慣、家庭学習習慣の定着を図る取組の継続が重要と考えます。

・ 自分にはよいところがあるかと思う生徒は、全国を下回っていますが、将来の夢や目標を持っている生徒は全国を上回っています。今後も夢・目標をもたせるような指導をしていくことが大切です。

・ 学校の規則を守ることについて、高い意識を持っている生徒が多く、いじめはいけないこと、人の役に立つ人間になりたいこと、人が困っているとき、進んで助けている生徒が全国を上回っています。今後も約束事やルールを守るため、人間関係の基本となる指導をしていくことが大切です。

・ 地域の行事に参加し、外国の人と友達になったり外国のことを知りたい、地域のことについて、外国の人に知ってもらいたいについても全国よりも高い傾向です。今後も地域や外国の問題や出来事に目を向け、広い視野で物事を考えることができる環境づくりが必要です。

・ 家の人と学校での出来事を話す生徒の割合は全道・全国平均と比較して、同程度の傾向です。家庭内でのコミュニケーションをとれるような環境作りが大切です。

・ 家で自分で計画を立てて勉強をしている生徒は全国と同程度の傾向です。引き続き、家庭と連携した取り組みを行っていかねばなりません。

・ 自分の考えや意見を発表する機会の生徒は全国を上回っています。日頃から発表する機会や生徒間で話し合う活動が多く取り入れられている結果であり、今後も継続した取り組みを行っていくことが大切です。